

令和元年度
高齢者おでかけサポートバス事業についての
市民アンケート調査

令和元年12月
帯広市保健福祉部高齢者福祉課

目次

◇アンケートの概要1
◇アンケート結果の概要2
◇アンケート配布の基準について4
◇質問1～24	
質問1 あなたの性別は。5
質問2 あなたの年齢は。6
質問3 現在、あなたは運転免許証を持っていますか。7
質問4 あなたは自動車を持っていますか。8
質問5 あなたは外出時に主にどのような方法で移動しますか。9
質問6 あなたは『高齢者バス無料乗車証』を持っていますか。10
質問7 あなたは運転免許証を返納し、『高齢者バス無料乗車証』を利用していますか。11

- 質問8 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスの利用回数がこれまでより増えましたか。
.....12
- 質問9 『高齢者バス無料乗車証』を持っていない、又は利用していない理由はなぜですか。(複数回答可)
.....13
- 質問10 質問8で、1(増えた)に○をつけた方にお聞きします。『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、どのように増えましたか。
.....15
- 質問11 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、どの程度増えましたか。
.....16
- 質問12 『高齢者バス無料乗車証』を使ってどの程度バスを利用していますか。
.....17
- 質問13 バスを利用するときの目的は何ですか。(複数回答可)
.....18
- 質問14 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、外出して買い物や飲食をする回数は増えましたか。増えた場合は、月もしくは年に何回程度増えたかもお答えください。
.....20
- 質問15 外出しての買い物や飲食の1回あたり、どれくらいの金額を使われますか。だいたいの平均の金額と、主な買い物や飲食の内容をお答えください。
.....22
- 質問16 主に買い物をする商店街・商店はどこですか。
※主に出かけるところ2ヶ所まで○をつけてください。
.....23
- 質問17 『高齢者バス無料乗車証』を使って中心市街地に行ったことがありますか。行ったことがある場合は、過去1年で何回行ったかもお答えください。
.....25

質問 18 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、中心市街地に行く回数は
増えましたか。増えた場合は、月に何回程度増えたかもお答えください。
.....26

質問 19 中心市街地に行く場合、主にどこを訪れますか。
※主なものに5つまで○をつけてください。
.....27

質問 20 どのようなことがあれば、これまで以上に中心市街地や商店街に
出かけようと思えますか。※2つまで○をつけてください。
.....29

質問 21 『高齢者おでかけサポートバス事業』は、高齢者の方の積極的な社会参加の
ほかに、二酸化炭素排出量削減や交通安全の確保を目的としています。
環境への配慮を目的として、できるだけバスを利用するようになりましたか。
.....30

質問 22 質問 21 で、2(これまで車などを利用していたが、環境に配慮して、
今はできるだけバスを利用するようになった)に○をつけた方にお聞きします。
車の利用回数は、どの程度減りましたか。
.....31

質問 23 運転免許証をお持ちの方にお聞きします。今後、運転免許証を返納し、
『高齢者バス無料乗車証』を活用しようと思えますか。
.....32

質問 24 最後にご意見ご感想がありましたら以下の欄にご記入ください。
(ご意見やご感想)
.....33

◇参考資料 アンケート調査票

アンケートの概要

◇調査の目的

平成 24 年 4 月にスタートした高齢者おでかけサポートバス事業について効果の測定を行う。高齢者バス無料乗車証交付・未交付者の実態把握、バス利用状況の把握ほか、高齢者の道路交通の安全・中心市街地等に関する意識を把握するため実施した。

事業のねらい

- ① 健康と生きがいづくりへの支援
- ② 積極的な社会参加の促進
- ③ バス利用促進による環境負荷の低減
- ④ 道路交通の安全確保

事業効果

- ① 介護予防の促進
- ② 地域における社会活動の活発化と生涯学習活動の促進
- ③ 外出・移動時の経済的負担軽減による市街地での消費の促進
- ④ 二酸化炭素（CO₂）排出量の削減
- ⑤ 高齢者による交通事故リスクの軽減
- ⑥ 外出・移動時の緊急事態における身元確認と早期対応

◇調査対象

70 歳以上(当該年度内に満 70 歳に達する人を含む)の帯広市民 1,000 名。

◇標本抽出方法

無作為抽出

◇調査期間

令和元年 8 月 20 日(火)～9 月 6 日(金)

◇調査方法

対象者あてにアンケート用紙を郵便により発送し、同封の返信用封筒等にて回収

◇回収結果

	発送数	回収数	回収率(%)	(前年度)
全 体	1,000	552	55.2	(44.7%)
高齢者バス無料乗車証交付者	585	367	62.7	(43.7%)
高齢者バス無料乗車証未申請者	415	167	40.2	(43.1%)

※無回答 18 人

アンケート結果の概要

※()内は前年度

質問3 現在、あなたは運転免許証を持っていますか。

- 持っている **55.3%** (56.2%)
- 持っていない **34.2%** (35.8%)
- 持っていたが返納した **9.8%** (7.6%)

質問4 あなたは自動車を持っていますか。

- あなたが持っている **46.0%** (50.2%)
- あなたは持っていないが家族が持っている **31.9%** (27.7%)
- 持っていない **19.6%** (21.7%)

質問5 あなたは外出時に主にどのような方法で移動しますか。

- バス **35.0%** (35.1%)
- 車(自分が運転する) **40.7%** (42.3%)
- 車(家族・知人などが運転する) **15.6%** (14.1%)
- タクシー **4.9%** (4.0%)
- その他 **2.7%** (3.8%)

質問8 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスの利用回数がこれまでより増えましたか。

- 増えた **47.9%** (45.1%)
- 変わらない **21.2%** (20.6%)

質問10 質問8で、1(増えた)に○をつけた方にお聞きします。『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、どのように増えましたか。

- これまでもバスを利用して外出していたが、その回数が増えた **35.0%** (34.1%)
- これまで車を利用して外出していたが、今はバスを利用して外出する回数が増えた **35.6%** (26.1%)

質問13 バスを利用するときの目的は何ですか。(複数回答可)

- 病院に通うため **56.9%** (60.2%)
- 買い物をするため **51.7%** (49.6%)
- 文化ホールや図書館、とかちプラザ、市民活動交流センターなどを
利用したり、そこで実施するイベント等を見学するため **36.1%** (42.9%)
- 中心街で買い物や食事を楽しむため **31.6%** (36.7%)

質問 14 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、外出して買い物や飲食をする回数は増えましたか。
増えた場合は、月もしくは年に何回程度増えたかもお答えください。

- 増えた **40.5%** (41.6%)
⇒増えた回数の年平均: **買い物 33.6 回、飲食 15.3 回** (買い物 26.8 回、飲食 17.8 回)
- 変わらない **50.7%** (49.6%)

質問 18 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、中心市街地に行く回数は増えましたか？
増えた場合は、月に何回程度増えたかもお答えください。

- 増えた **36.9%** (37.4%)
⇒増えた回数の月平均: **3.7 回** (4.1 回)
- 変わらない **49.5%** (45.2%)

質問 20 どのようなことがあれば、これまで以上に中心市街地や商店街に出かけようと思いますか。
※2つまで○をつけてください。

- さまざまなイベントや催し物の充実 **27.6%** (25.9%)
- 高齢者バス無料乗車証を持参した方への特典 **12.3%** (10.2%)
- 高齢者サロンなど、趣味やレクリエーションなどを楽しめる場の充実 **20.2%** (18.0%)

質問 21 『高齢者おでかけサポートバス事業』は、高齢者の方の積極的な社会参加のほかに、
二酸化炭素排出量削減や交通安全の確保を目的としています。環境への配慮を目的として、
できるだけバスを利用するようになりましたか。

- これまで車などを利用していたが、環境に配慮して、
今はできるだけバスを利用するようになった **17.6%** (10.5%)
- 環境に配慮して、今後、できるだけバスを利用しようと思っている **27.3%** (21.6%)

質問 24 最後にご意見やご感想がありましたら以下の欄にご記入ください。 [235 件の記述あり]

- 感謝や事業継続要望など肯定的感想・意見 **76 件**
- バスの便数増、低床バスなど運行環境の改善要望 **53 件**
- 将来利用する予定との記述 **17 件**
- 生活状態の困難さ、身体状況についての記述 **32 件**
- 運転免許証返納に関する記述、要望 **20 件**
- その他意見等 **37 件**

アンケート配布の基準について

アンケートは、令和元年度の本事業の対象者である昭和 25 年 4 月 1 日以前生まれで、令和元年 7 月 31 日現在帯広市民である届出がある高齢者の男女構成比、対象者・未申請者の比率、地区人口比率に応じて以下のように配分しました。

地区名	総数 内訳	総人口比対応 対象者数	男性対象 者数 (M)	女性対象 者数 (F)
東地区 (1)	総数	95	36	59
	交付者 (A)	50	16	34
	未申請者 (B)	45	20	25
鉄南地区 (2)	総数	141	56	85
	交付者 (A)	78	27	51
	未申請者 (B)	63	29	34
西地区 (3)	総数	300	123	177
	交付者 (A)	180	64	116
	未申請者 (B)	120	59	61
川北地区 (4)	総数	133	55	78
	交付者 (A)	80	29	51
	未申請者 (B)	53	26	27
西帯広地区 (5)	総数	111	49	62
	交付者 (A)	66	26	40
	未申請者 (B)	45	23	22
南地区 (6)	総数	175	73	102
	交付者 (A)	107	41	66
	未申請者 (B)	68	32	36
川西住区 (7)	総数	24	11	13
	交付者 (A)	12	5	7
	未申請者 (B)	12	6	6
大正住区 (8)	総数	21	8	13
	交付者 (A)	12	3	9
	未申請者 (B)	9	5	4
合計	総数	1,000	411	589
	交付者	585	211	374
	未申請者	415	200	215

(再掲)	男女計
	1,000
男	411
女	589

0. アンケート数
1,000人

1. 男女構成比

男性 40.9 % 女性 59.1 %

2. 交付者比率

①交付対象者のうち交付申請済み 58.4 %

②交付対象者のうち未申請の者 41.6 %

※交付者:未申請者は令和元年7月31日までの実績に対応。

3. 地区ごとの人口比率

①東地区 9.5 %

②鉄南地区 14.1 %

③西地区 30.0 %

④川北地区 13.3 %

⑤西帯広地区 11.1 %

⑥南地区 17.5 %

⑦川西住区 2.4 %

⑧大正住区 2.1 %

質問1 あなたの性別は。

令和元年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
男	237	42.9%
女	311	56.4%
無回答	4	0.7%
合計	552	100.0%

平成30年アンケート実施分

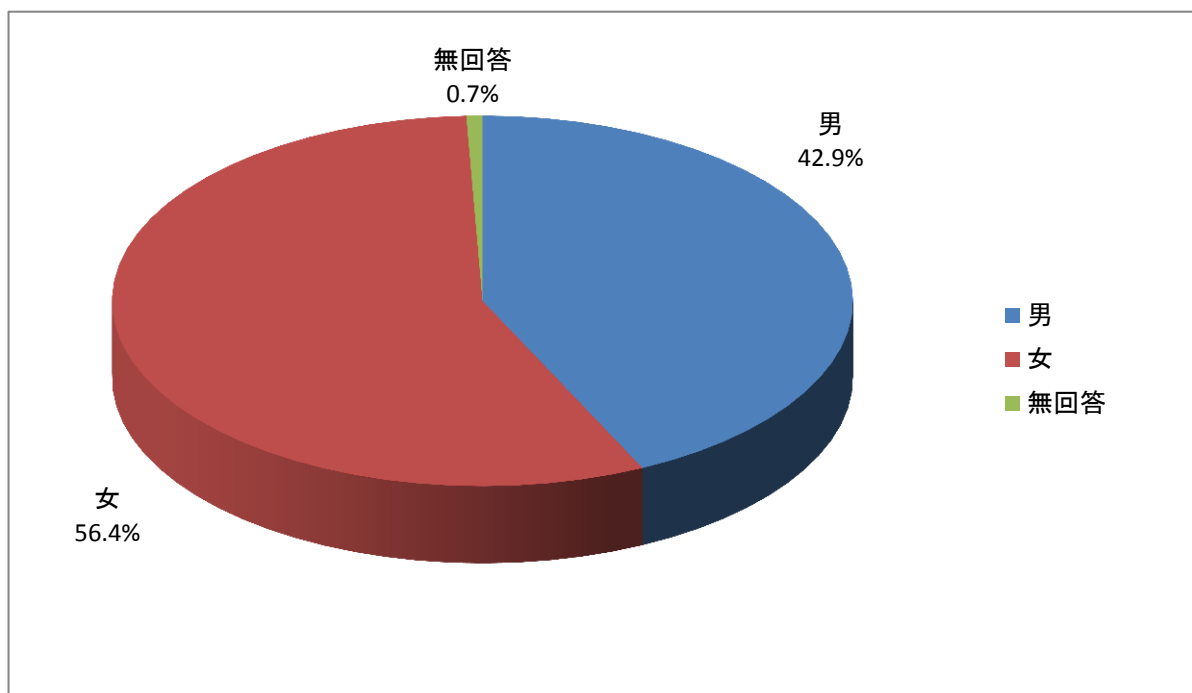
選択項目	回答人数	構成比
男	195	43.7%
女	250	55.9%
無回答	2	0.4%
合計	447	100.0%

平成29年アンケート実施分

回答人数	構成比
258	43.1%
340	56.9%
0	0.0%
598	100.0%

平成28年アンケート実施分

回答人数	構成比
227	41.8%
313	57.6%
3	0.6%
543	100.0%



質問2 あなたの年齢は。

令和元年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
60代	19	3.4%
70代	317	57.5%
80代	178	32.2%
90代以上	33	6.0%
無回答	5	0.9%
合計	552	100.0%

平成30年アンケート実施分

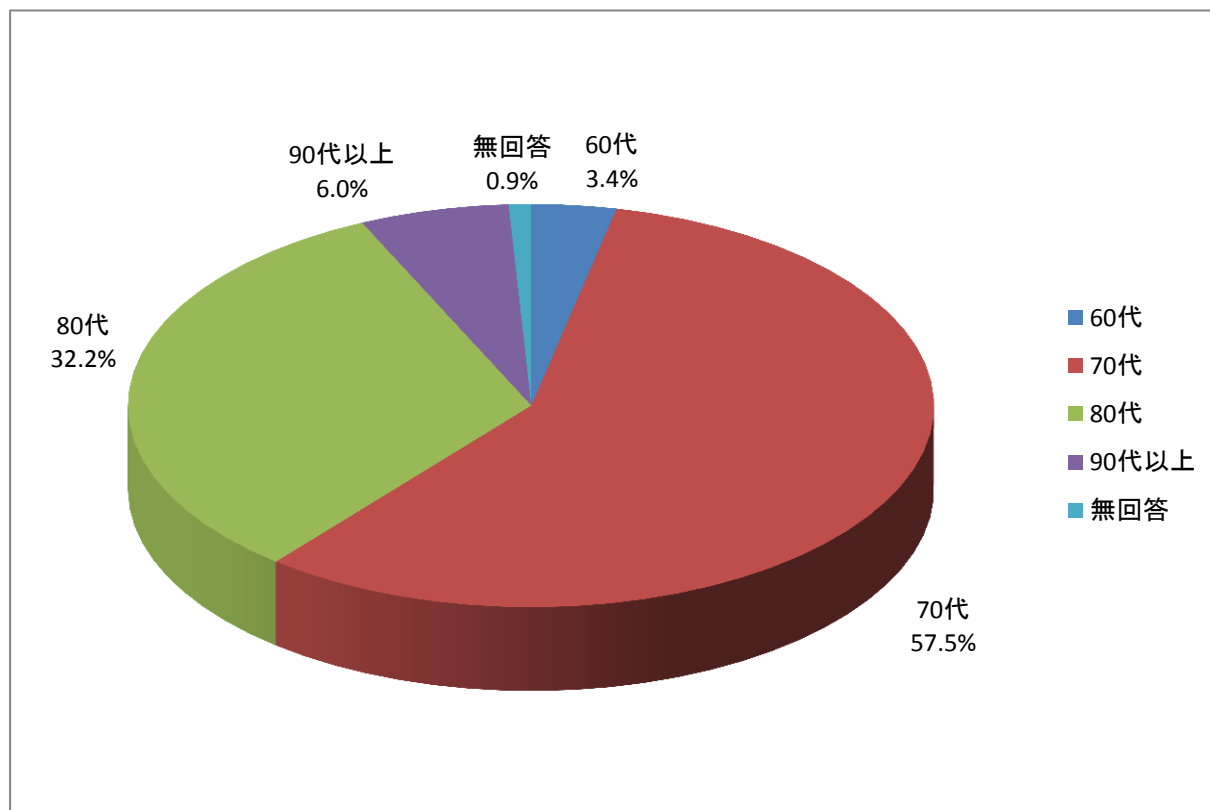
選択項目	回答人数	構成比
60代	19	4.4%
70代	267	59.7%
80代	137	30.6%
90代以上	23	5.1%
無回答	1	0.2%
合計	447	100.0%

平成29年アンケート実施分

回答人数	構成比
26	4.3%
350	58.5%
184	30.8%
38	6.4%
0	0.0%
598	100.0%

平成28年アンケート実施分

回答人数	構成比
20	3.7%
325	59.8%
173	31.9%
23	4.2%
2	0.4%
543	100.0%



質問3 現在、あなたは『運転免許証』を持っていますか。

令和元年アンケート実施分

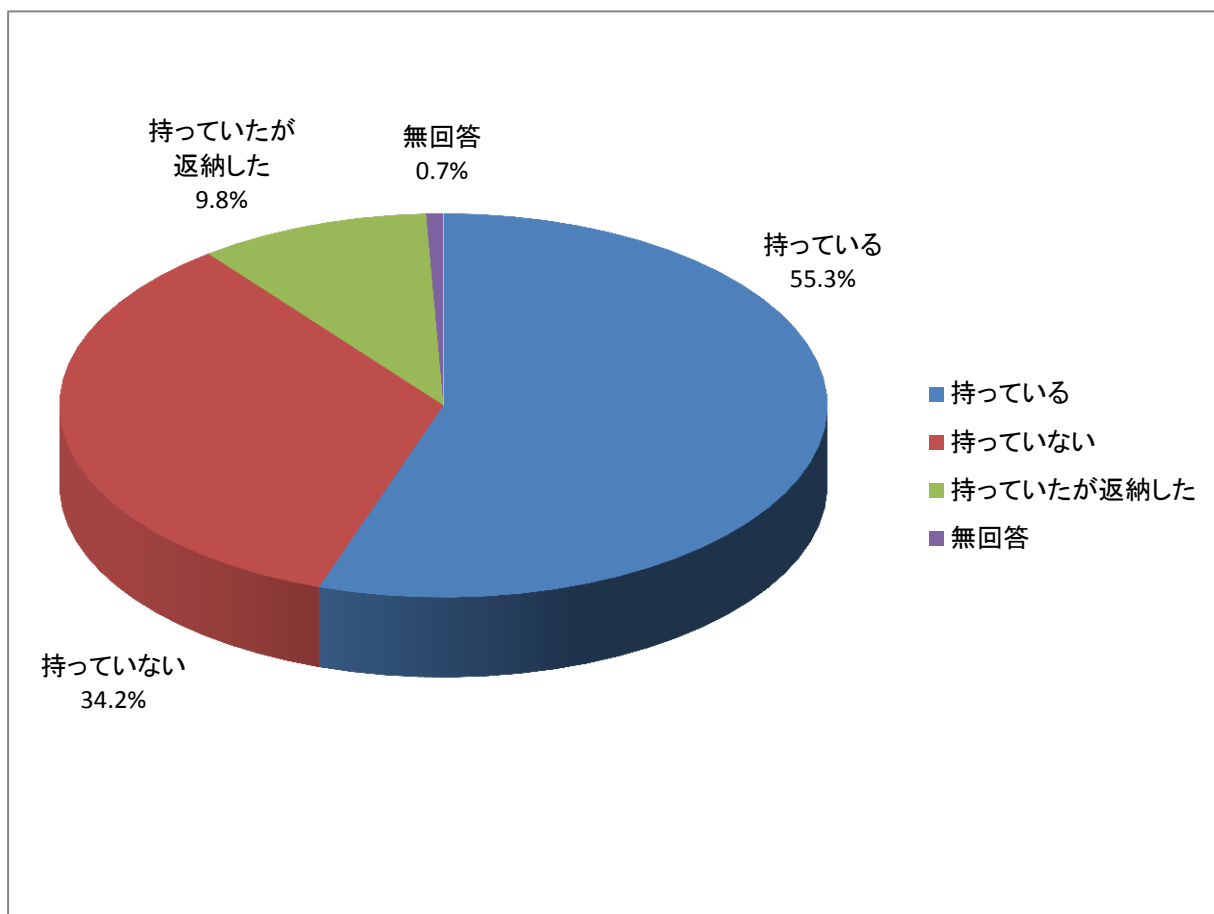
選択項目	回答人数	構成比
持っている	305	55.3%
持っていない	189	34.2%
持っていたが返納した	54	9.8%
無回答	4	0.7%
合計	552	100.0%

平成30年度アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
持っている	251	56.2%
持っていない	160	35.8%
持っていたが返納した	34	7.6%
無回答	2	0.4%
合計	447	100.0%

平成29年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
持っている	326	54.5%
持っていない	269	45.0%
無回答	3	0.5%
合計	598	100.0%



質問4 あなたは『自動車』を持っていますか。

令和元年アンケート実施分

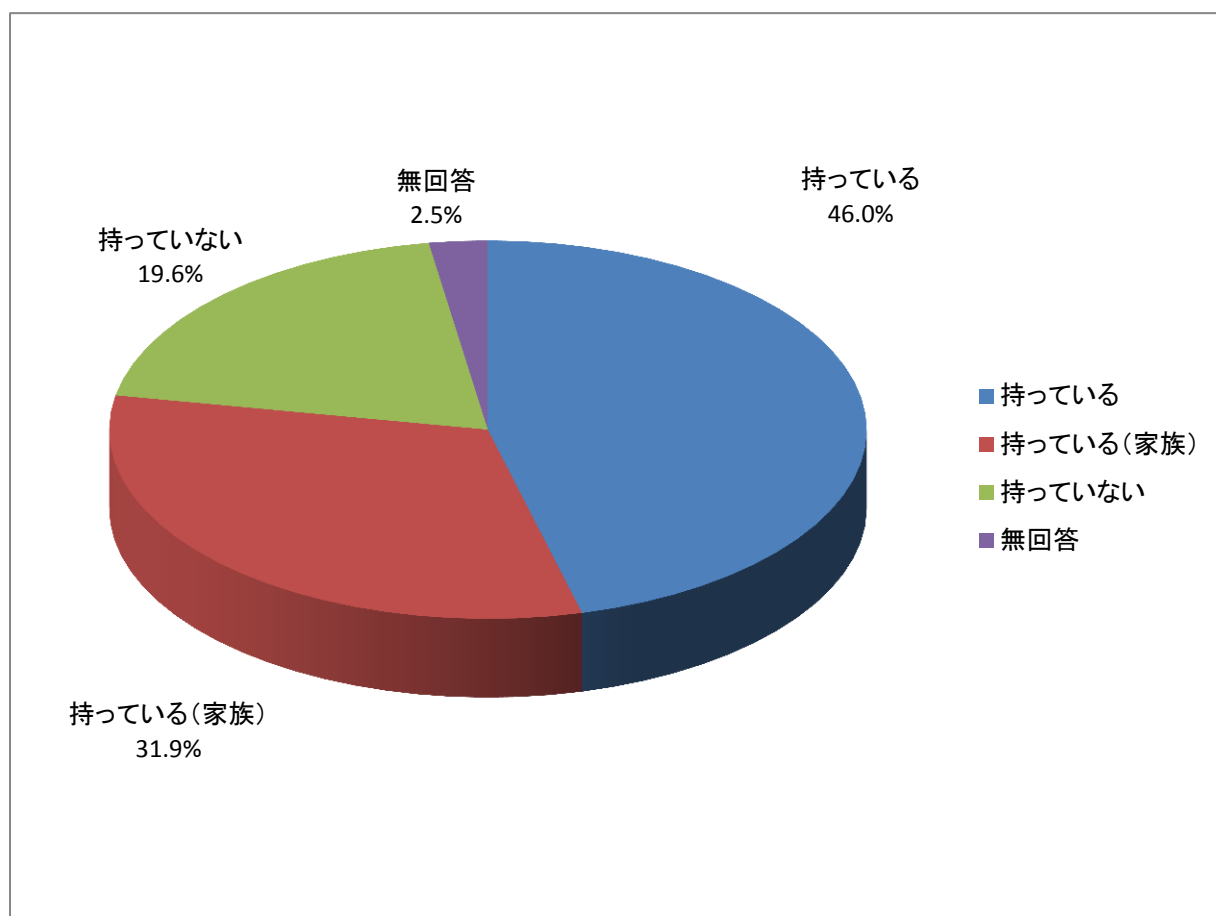
選択項目	回答人数	構成比
持っている	254	46.0%
持っている(家族)	176	31.9%
持っていない	108	19.6%
無回答	14	2.5%
合計	552	100.0%

平成30年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
持っている	224	50.2%
持っている(家族)	124	27.7%
持っていない	97	21.7%
無回答	2	0.4%
合計	447	100.0%

平成29年アンケート実施分

回答人数	構成比
265	44.3%
201	33.6%
122	20.4%
10	1.7%
598	100.0%



質問5 あなたは外出時に主にどのような方法で移動しますか。

令和元年アンケート実施分

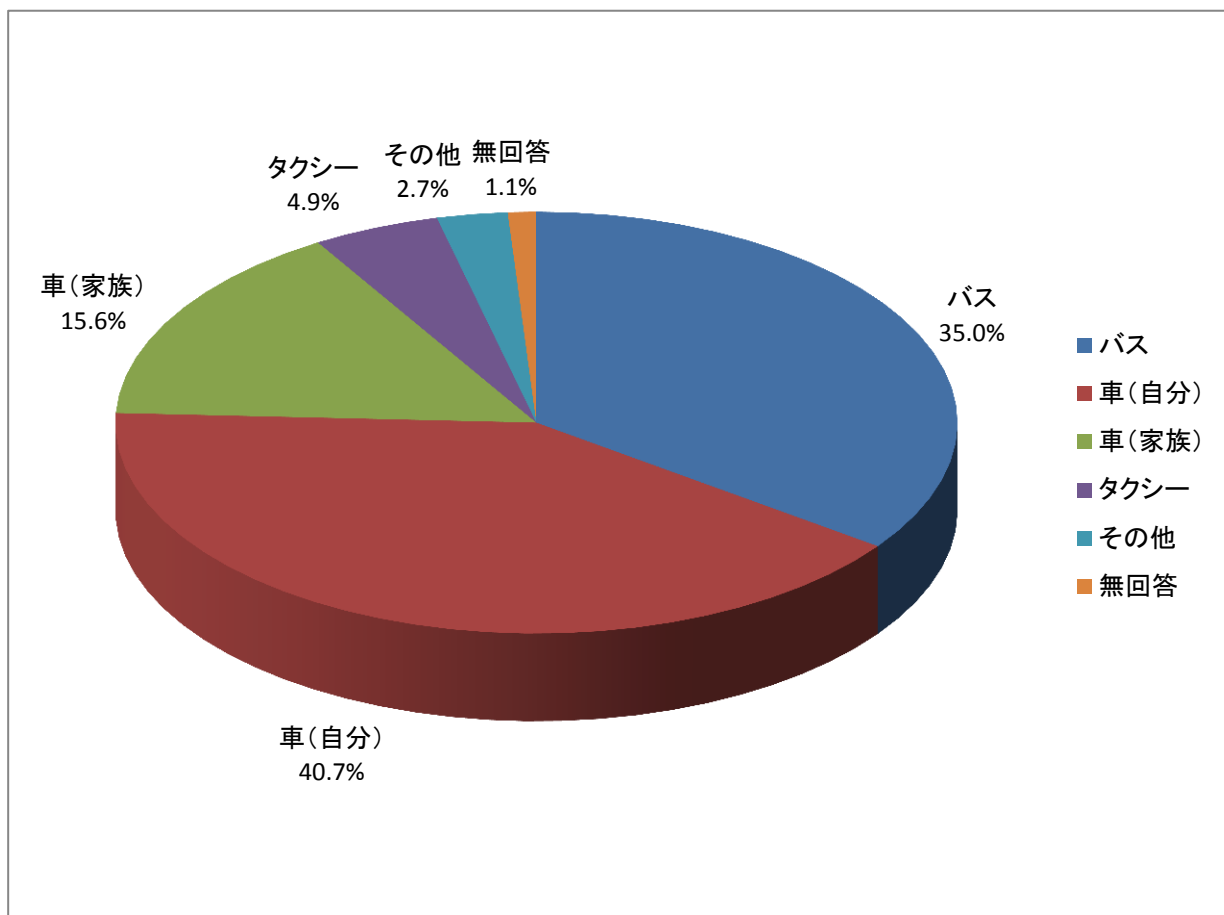
選択項目	回答人数	構成比
バス	193	35.0%
車(自分)	225	40.7%
車(家族)	86	15.6%
タクシー	27	4.9%
その他	15	2.7%
無回答	6	1.1%
合計	552	100.0%

平成30年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
バス	157	35.1%
車(自分)	189	42.3%
車(家族)	63	14.1%
タクシー	18	4.0%
その他	17	3.8%
無回答	3	0.7%
合計	447	100.0%

平成29年アンケート実施分

回答人数	構成比
249	41.6%
227	38.0%
87	14.5%
18	3.0%
13	2.2%
4	0.7%
598	100.0%



質問6 あなたは『高齢者バス無料乗車証』を持っていますか。

令和元年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
持っている	367	66.4%
持っていない	167	30.3%
無回答	18	3.3%
合計	552	100.0%

平成30年アンケート実施分

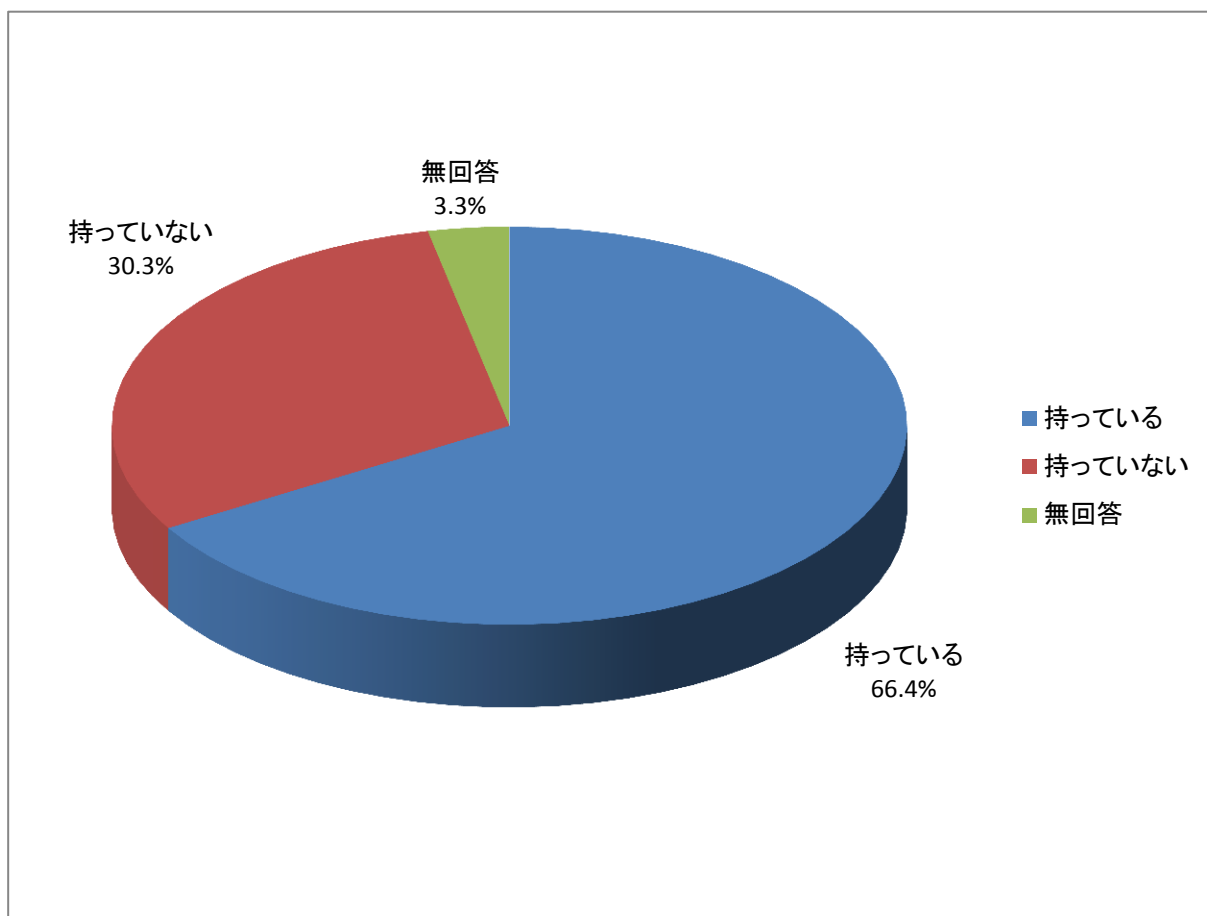
選択項目	回答人数	構成比
持っている	275	61.8%
持っていない	160	36.0%
無回答	12	2.2%
合計	447	100.0%

平成29年アンケート実施分

回答人数	構成比
422	70.6%
156	26.1%
20	3.3%
598	100.0%

平成28年アンケート実施分

回答人数	構成比
376	69.2%
166	30.6%
1	0.2%
543	100.0%



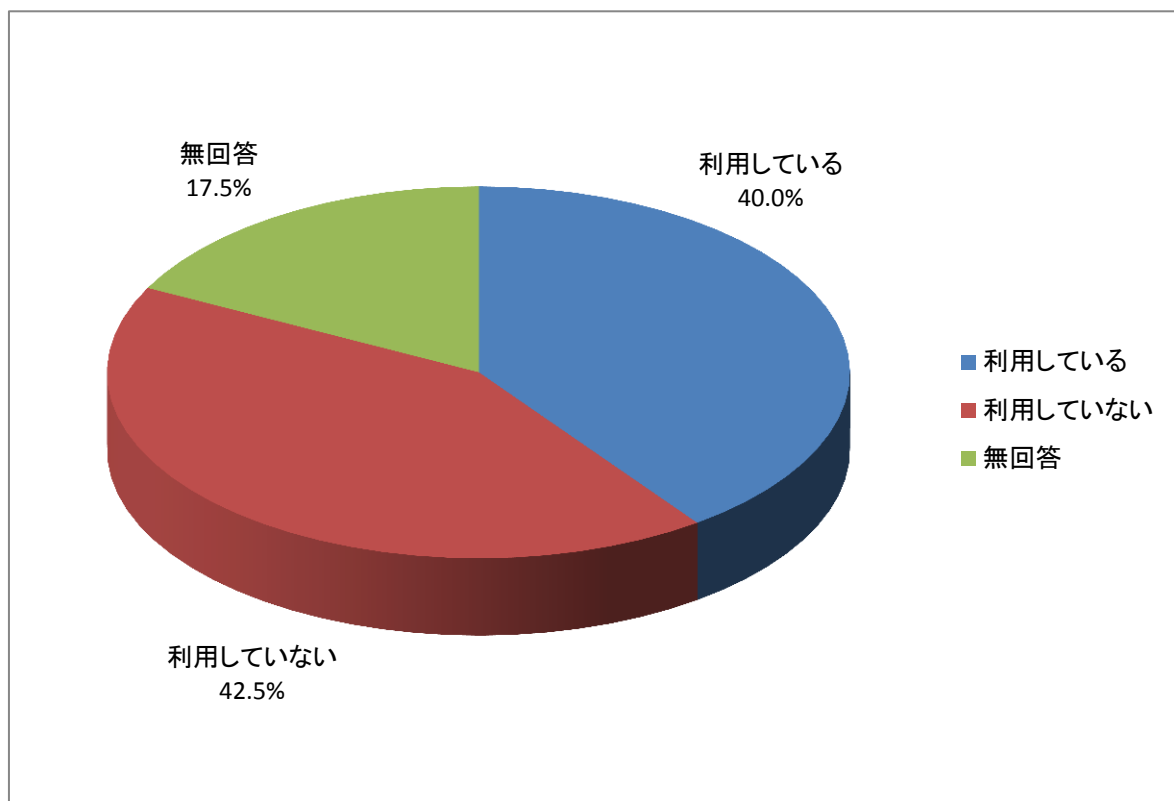
質問7 あなたは運転免許証を返納し、『高齢者バス無料乗車証』を利用していますか。

令和元年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
利用している	142	40.0%
利用していない	151	42.5%
無回答	62	17.5%
合計	355	100.0%

平成30年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
利用している	106	31.5%
利用していない	171	50.7%
無回答	60	17.8%
合計	337	100.0%



質問8 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスの利用回数がこれまでより増えましたか。

令和元年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
増えた	181	47.9%
変わらない	80	21.2%
減った	5	1.3%
利用していない	90	23.8%
無回答	22	5.8%
合計	378	100.0%

平成30年アンケート実施分

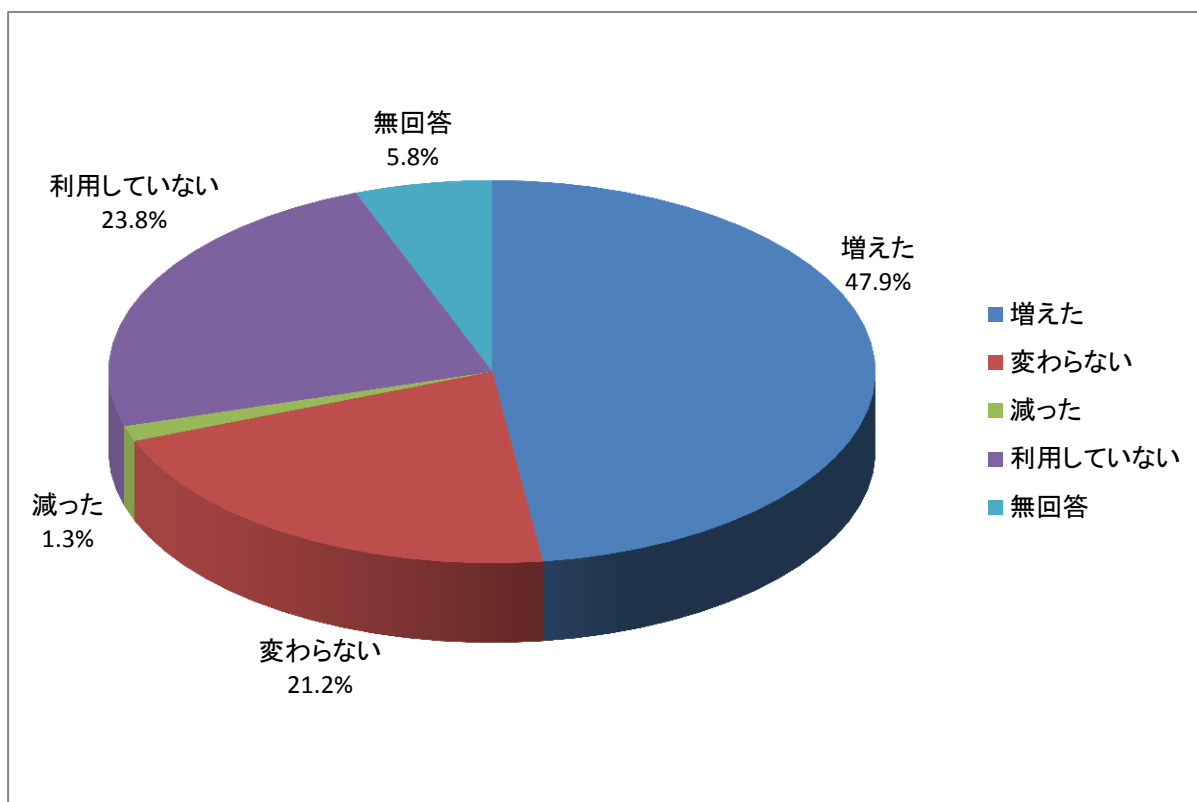
選択項目	回答人数	構成比
増えた	142	45.1%
変わらない	65	20.6%
減った	3	1.0%
利用していない	89	28.2%
無回答	16	5.1%
合計	315	100.0%

平成29年アンケート実施分

回答人数	構成比
247	58.6%
105	24.9%
4	0.9%
63	14.9%
3	0.7%
422	100.0%

平成28年アンケート実施分

回答人数	構成比
224	59.6%
79	21.0%
3	0.8%
67	17.8%
3	0.8%
376	100.0%



質問9 『高齢者バス無料乗車証』を持っていない、又は利用していない理由はなぜですか。※あてはまるもの全てに○をつけてください。(複数回答可)

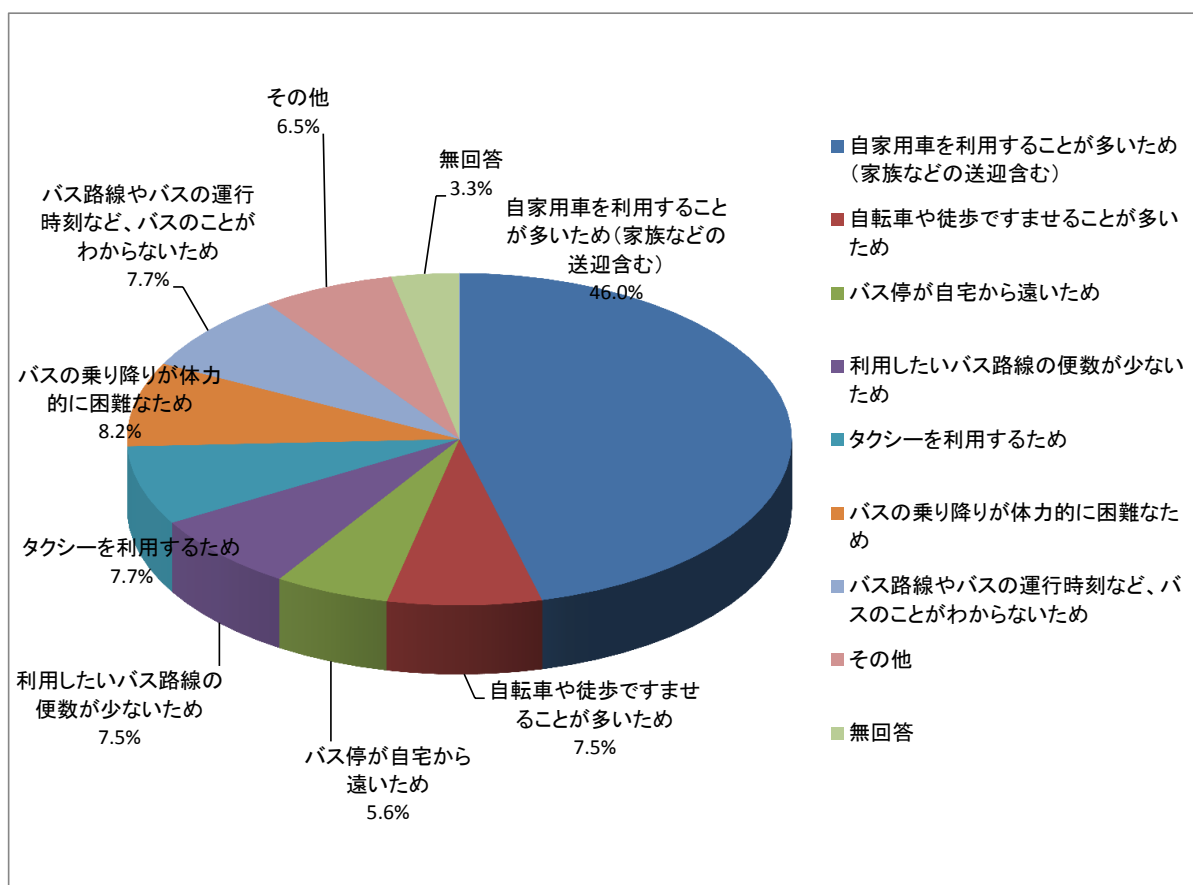
令和元年アンケート実施分

平成30年アンケート実施分

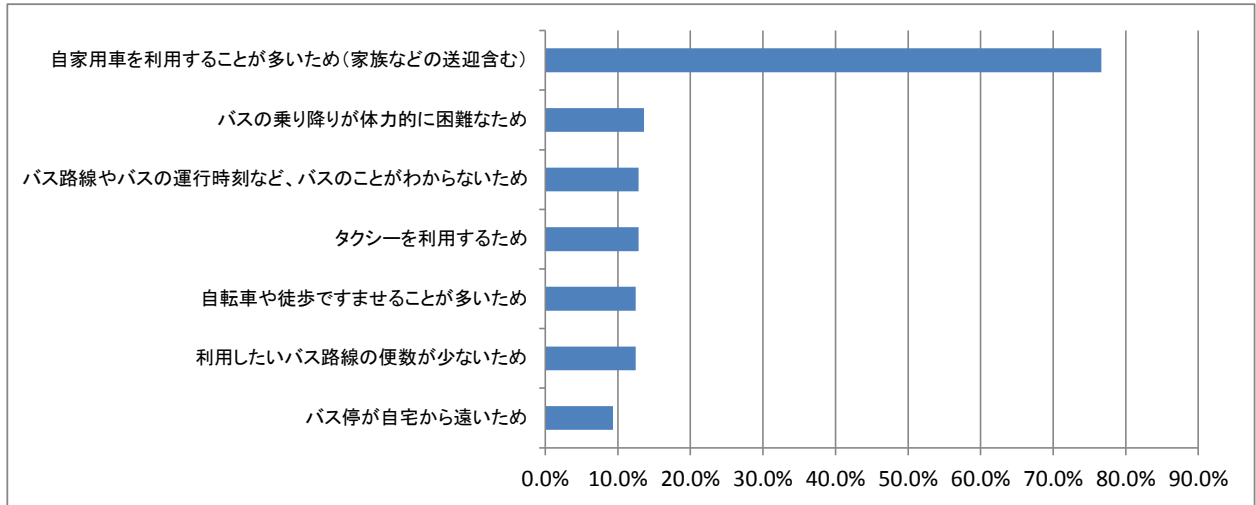
選択項目	回答人数	構成比	回答対象者257人のうち回答割合
自家用車を利用することが多いため(家族などの送迎含む)	197	46.0%	76.7%
自転車や徒歩ですませることが多いため	32	7.5%	12.5%
バス停が自宅から遠いため	24	5.6%	9.3%
利用したいバス路線の便数が少ないため	32	7.5%	12.5%
タクシーを利用するため	33	7.7%	12.8%
バスの乗り降りが体力的に困難なため	35	8.2%	13.6%
バス路線やバスの運行時刻など、バスのことがわからないため	33	7.7%	12.8%
その他	28	6.5%	10.9%
無回答	14	3.3%	5.4%
合計	428	100.0%	-

回答人数	構成比
186	44.5%
30	7.2%
20	4.8%
21	5.0%
34	8.1%
37	8.9%
35	8.3%
23	5.5%
32	7.7%
418	100.0%

回答人数の構成比



対象者に対する回答割合

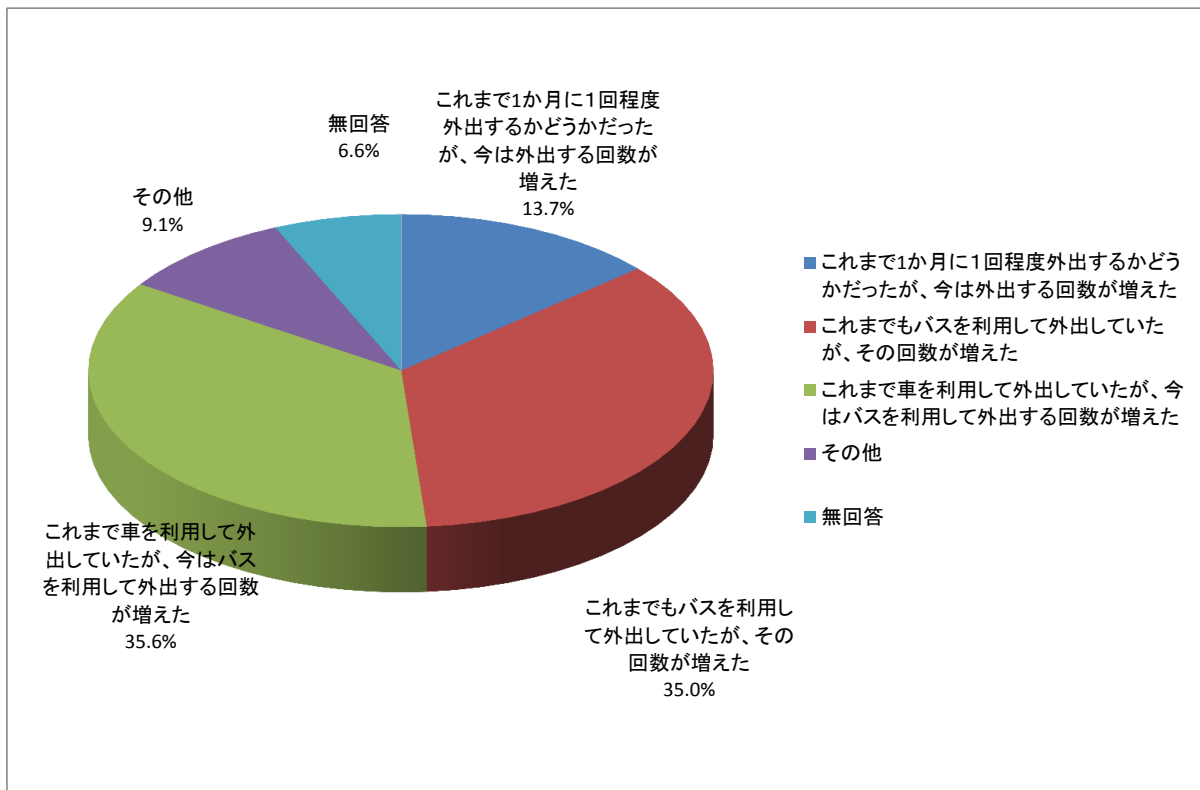


その他 回答
バスよいするため
夜間の仕事従事のため
車イス利用のため
届け出していない
グループホームでの送迎があるため
介護施設に入居していて、バスで外出ができない
目が見えにくく、バスを一人で利用することが困難なため
忙しくてもらいにいけない

質問10 質問8で、1(増えた)に○をつけた方にお聞きします。

『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、どのように増えましたか。

選択項目	令和元年アンケート実施分		平成30年アンケート実施分		平成29年アンケート実施分	
	回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
これまで1か月に1回程度外出するかどうかだったが、今は外出する回数が増えた	27	13.7%	20	11.4%	37	15.0%
これまでバスを利用して外出していたが、その回数が増えた	69	35.0%	60	34.1%	106	42.9%
これまで車を利用して外出していたが、今はバスを利用して外出する回数が増えた	70	35.6%	46	26.1%	93	37.7%
その他	18	9.1%	18	10.2%	7	2.8%
無回答	13	6.6%	32	18.2%	4	1.6%
合計	197	100.0%	176	100.0%	247	100.0%



その他 回答
冬期間、夜等はバスを利用することが多い
中心街に行く時
外出する内容によってバスを利用
まちなかに用事がある時、利用する

質問11 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、どの程度増えましたか。

令和元年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
週3回以上増えた	31	15.5%
週に1～2回程度増えた	44	22.0%
月に1～3回程度増えた	83	41.5%
年に数回程度増えた	35	17.5%
無回答	7	3.5%
合計	200	100.0%

平成30年アンケート実施分

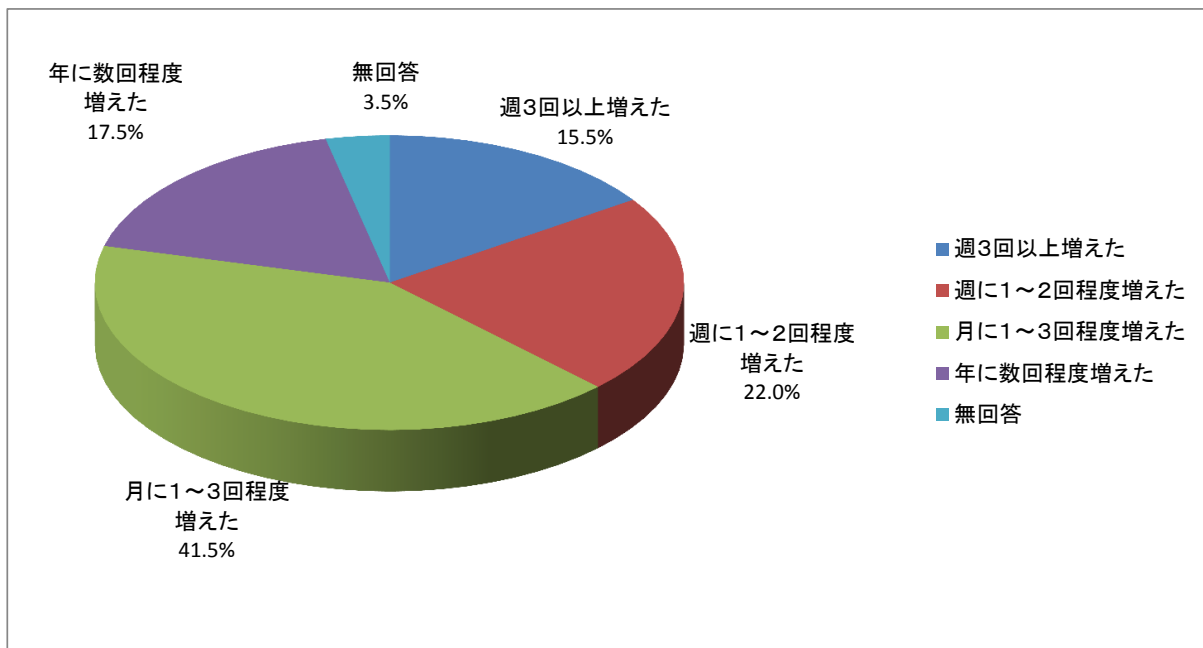
選択項目	回答人数	構成比
週3回以上増えた	26	13.3%
週に1～2回程度増えた	43	22.1%
月に1～3回程度増えた	65	33.3%
年に数回程度増えた	41	21.0%
無回答	20	10.3%
合計	195	100.0%

平成29年アンケート実施分

回答人数	構成比
39	15.8%
78	31.6%
94	38.1%
30	12.1%
6	2.4%
247	100.0%

平成28年アンケート実施分

回答人数	構成比
47	20.9%
74	32.9%
84	37.3%
13	5.8%
7	3.1%
225	100.0%



質問12 『高齢者バス無料乗車証』を使ってどの程度バスを利用していますか。

令和元年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
1週間に2回以上	65	22.9%
1週間に1回(月に4回)	43	15.1%
2週間に1回(月に2回)	65	22.9%
1か月に1回	53	18.7%
半年に1回以上	42	14.8%
無回答	16	5.6%
合計	284	100.0%

平成30年アンケート実施分

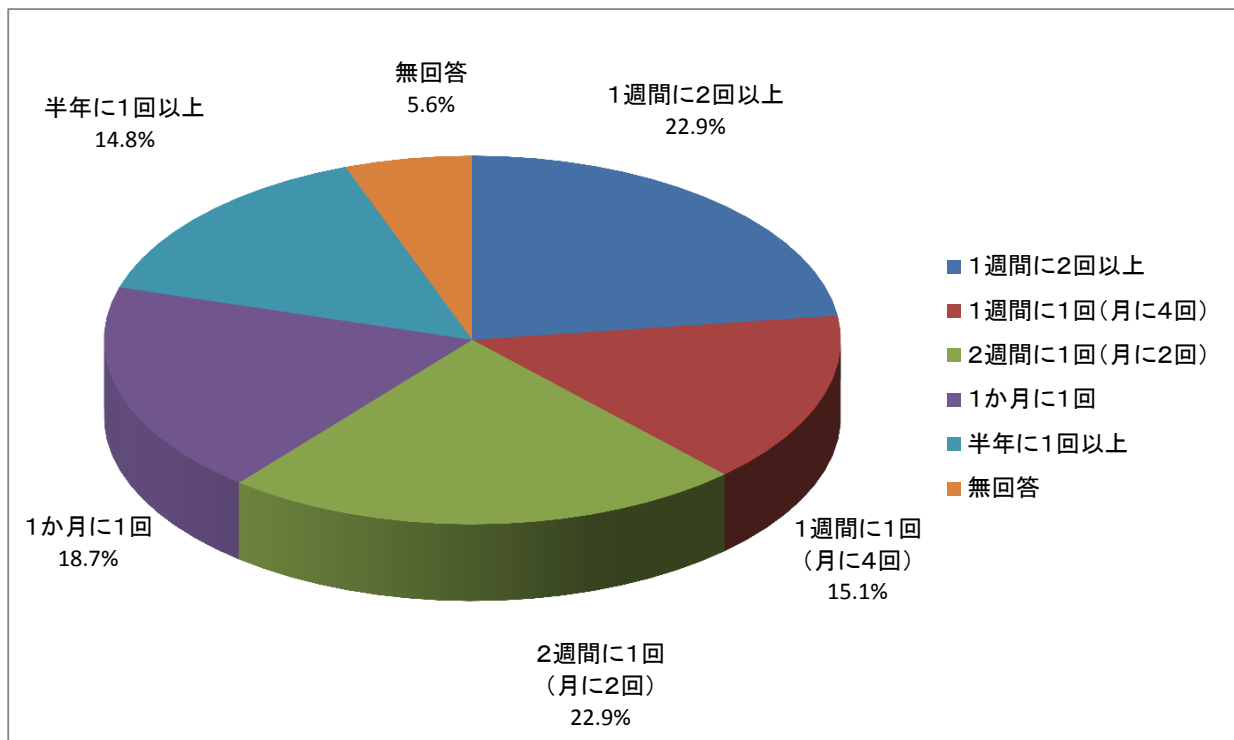
選択項目	回答人数	構成比
1週間に2回以上	62	27.3%
1週間に1回(月に4回)	38	16.8%
2週間に1回(月に2回)	45	19.8%
1か月に1回	23	10.1%
半年に1回以上	38	16.7%
無回答	21	9.3%
合計	227	100.0%

平成29年アンケート実施分

回答人数	構成比
91	25.6%
79	22.2%
68	19.1%
51	14.3%
46	12.9%
21	5.9%
356	100.0%

平成28年アンケート実施分

回答人数	構成比
98	32.1%
62	20.3%
70	23.0%
36	11.8%
23	7.6%
16	5.2%
305	100.0%



質問13 バスを利用するときの目的は何ですか。
 ※あてはまるもの全てに○をつけてください。(複数回答可)

令和元年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比	回答対象者288人のうち回答割合
病院に通うため	164	24.7%	56.9%
買い物をするため	149	22.5%	51.7%
奉仕活動または趣味・レクリエーション活動などをするため	39	5.9%	13.5%
通勤(仕事)のため	9	1.4%	3.1%
友人などとお互い外出し合っ て会うため	67	10.1%	23.3%
子どもや兄弟友人宅へ訪問 するため	14	2.1%	4.9%
文化ホールや図書館、とかち プラザ、市民活動交流センター などを利用したり、そこで実施 するイベント等を見学するため	104	15.7%	36.1%
中心街で買い物や食事を楽し むため	91	13.7%	31.6%
その他	18	2.7%	6.3%
無回答	8	1.2%	2.8%
合計	663	100.0%	-

平成30年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比	回答対象者226人のうち回答割合
病院に通うため	136	23.4%	60.2%
買い物をするため	112	19.3%	49.6%
奉仕活動または趣味・レクリエ ーション活動などをするため	34	5.9%	15.0%
通勤(仕事)のため	12	2.2%	5.3%
友人などとお互い外出し合っ て会うため	60	10.3%	26.5%
子どもや兄弟友人宅へ訪問 するため	20	3.5%	8.8%
文化ホールや図書館、とかち プラザ、市民活動交流センター などを利用したり、そこで実施 するイベント等を見学するため	97	16.7%	42.9%
中心街で買い物や食事を楽し むため	83	14.3%	36.7%
その他	13	2.2%	5.8%
無回答	13	2.2%	5.8%
合計	580	100.0%	-

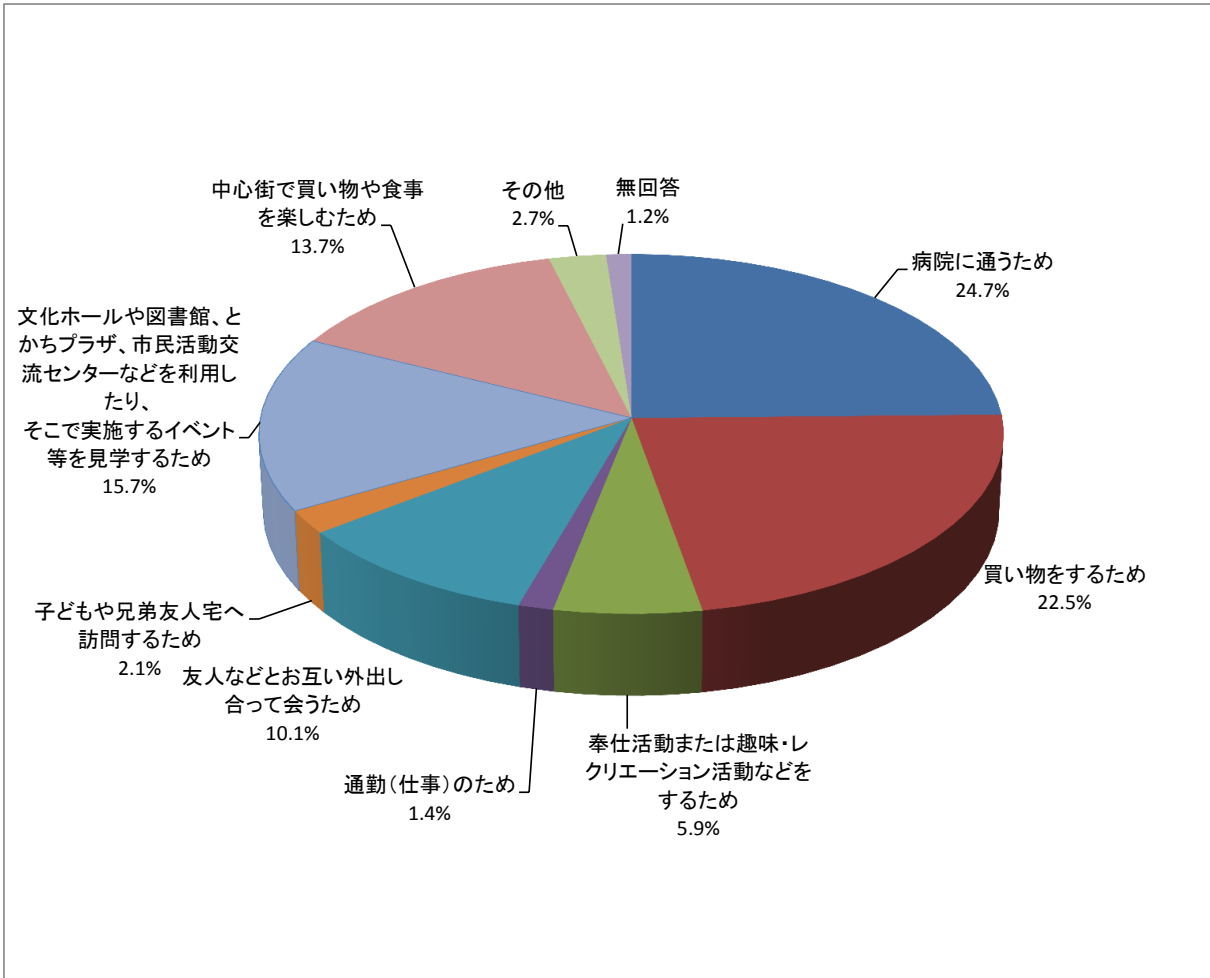
平成29年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比	回答対象者342人のうち回答割合
病院に通うため	227	25.7%	66.4%
買い物をするため	194	21.9%	56.7%
奉仕活動または趣味・レクリエ ーション活動などをするため	55	6.2%	16.1%
通勤(仕事)のため	3	0.3%	0.9%
友人などとお互い外出し合っ て会うため	104	11.8%	30.4%
子どもや兄弟友人宅へ訪問 するため	21	2.4%	6.1%
文化ホールや図書館、とかち プラザ、市民活動交流センター などを利用したり、そこで実施 するイベント等を見学するため	128	14.5%	37.4%
中心街で買い物や食事を楽し むため	129	14.6%	37.7%
その他	15	1.7%	4.4%
無回答	8	0.9%	2.3%
合計	884	100.0%	-

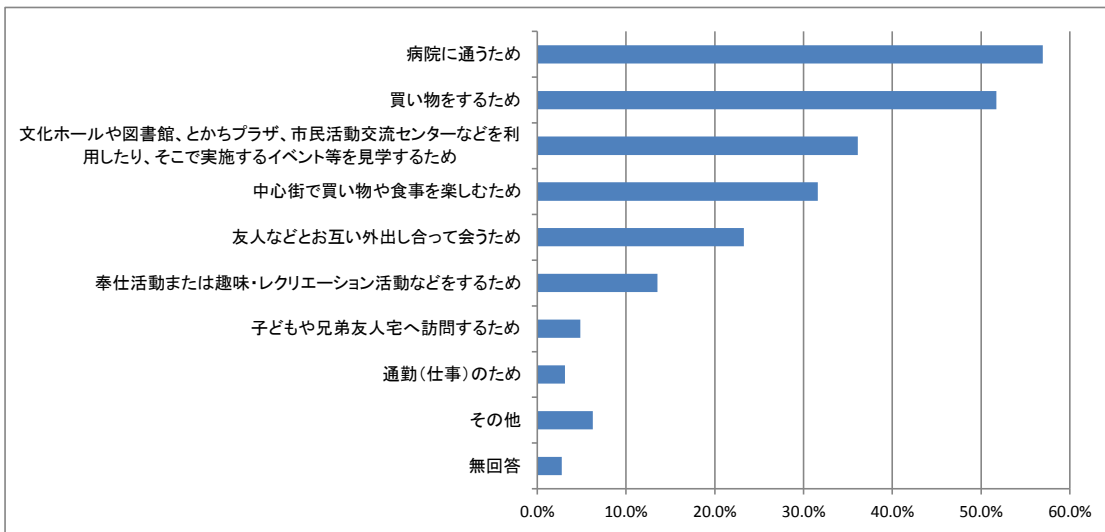
平成28年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比	回答対象者309人のうち回答割合
病院に通うため	201	23.9%	65.0%
買い物をするため	170	20.2%	55.0%
奉仕活動または趣味・レクリエ ーション活動などをするため	69	8.2%	22.3%
通勤(仕事)のため	5	0.6%	1.6%
友人などとお互い外出し合っ て会うため	90	10.7%	29.1%
子どもや兄弟友人宅へ訪問 するため	24	2.8%	7.8%
文化ホールや図書館、とかち プラザ、市民活動交流センター などを利用したり、そこで実施 するイベント等を見学するため	141	16.8%	45.6%
中心街で買い物や食事を楽し むため	116	13.8%	37.5%
その他	14	1.7%	4.5%
無回答	11	1.3%	3.6%
合計	841	100.0%	-

回答人数の構成比



対象者に対する回答割合



その他 回答
目的地に駐車場がない場合、冬の期間安全のため
中心街でアルコールを飲むため
車が修理等で使用不能なため
JR又は高速バスで遠出の時
事務的な事で官公署に行く時

質問14 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、
外出して買い物や飲食をする回数は増えましたか。
増えた場合は、月もしくは年に何回程度増えたかもお答えください。

令和元年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
増えた	115	40.5%
変わらない	144	50.7%
減った	4	1.4%
無回答	21	7.4%
合計	284	100.0%

平成30年アンケート実施分

回答人数	構成比
95	41.6%
113	49.6%
2	0.9%
18	7.9%
228	100.0%

平成29年アンケート実施分

回答人数	構成比
168	47.2%
154	43.3%
5	1.4%
29	8.1%
356	100.0%

令和元年アンケート実施分

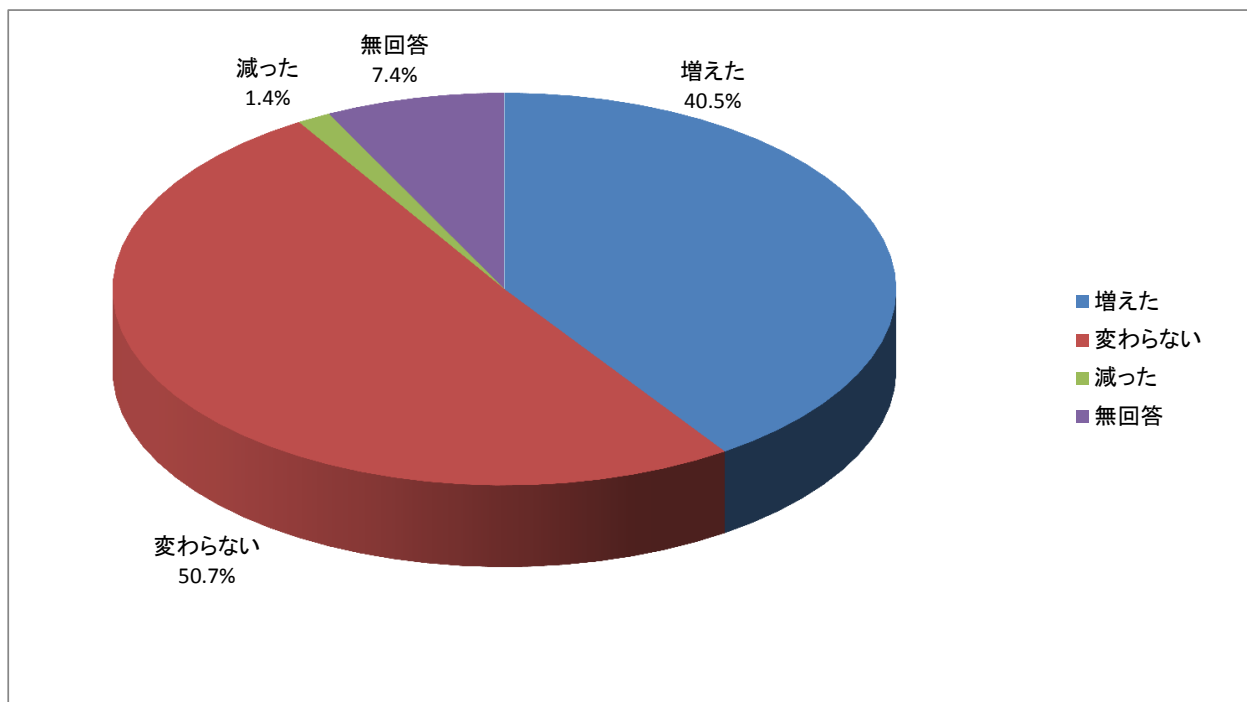
増えた数の平均(年〇回)	
買い物	33.6
飲食	15.3

平成30年アンケート実施分

増えた数の平均(年〇回)	
買い物	26.8
飲食	17.8

平成29年アンケート実施分

増えた数の平均(年〇回)	
買い物	31.9
飲食	24.3



質問15 外出しての買い物や飲食の1回あたり、どれくらいの金額を使われますか。
だいたいの平均の金額と、主な買い物や飲食の内容をお答えください。

令和元年アンケート実施分

買い物金額の平均	¥4,292
飲食金額の平均	¥2,464

	平成30年	平成29年	平成28年
買い物金額の平均	¥6,868	¥5,526	¥6,662
飲食金額の平均	¥3,980	¥2,502	¥2,741

回答一覧

買物増(年〇回)	飲食増(年〇回)	買物金額(円)	飲食金額(円)	買物内容	飲食内容
12					
24		2,000		食品衣料品	
		6,000		食べ物	
		3,000	1,000	食品、衣類	ランチが多く定食
24	12	3,000	1,000	食品、服	
		3,000		野菜、肉魚類	
24		3,000		生活費	
24		5,000	500	衣類、食費	コーヒー
24		3,000		食品	
24					
24		5,000		食料品	
30		5,000		食料品、日用品	
12	1	4,000	1,300	食料品	バイキングは卒業して今は茶わん蒸しがつくような和食
2		2,000	1,500		肉、魚その他
10		5,000		食事物	
		2,500		食材	
156					
5	3	5,000	1,000	化粧品	何時も好みで同じねな
		6,000		食品、日用品	
36	60	2,000	1,000	本	
45	12	4,000	3		
25		3,000		衣料品	
12	12	8,000	2,000	食品、本、他	ランチ
12		5,000		洋服、日用品、食料品	
5	3	5,000	1,500	服	昼食
		5,000		衣類	
24	24	3,000	1,500	衣類及び食料品	昼食
1	2	5,000		ビン物	
		3,000	2,000	魚や肉、お菓子など	カラオケでお酒を飲む
3	3	9,000	2,000	食品	昼食
12	12	5,000	1,000	衣類	友人との軽食
15	10	3,000	2,000	野菜、魚、肉、牛乳、果物、飲料水	そば、うどん、ぶた丼、寿司、ハンバーグ、
	24	5,000	1,200	洋服他	昼食(軽食)
	2	5,000	10,000		飲みに行く
24		2,000		食品、嗜好品	
24		2,000	1,000	食品(魚、野菜、肉)	ファストフード(コーヒ)
36					
12	12	3,000	1,000	食料品	コーヒー
		3,500		食品	
		5,000		朝、昼、夜の食事のおかず	ポカリスエット、牛乳
10		5,000	3,000	衣類	定食(三人分)
24	12	2,500	1,000	牛乳、肉、魚、野菜	カレーライス、チャハン、焼肉
24	24	3,000	2,000	食品	ランチ
		5,000			
48				お魚類等、味噌類	
24		2,000		食品	
	10	2,000	1,000		
48		3,000		朝、昼、夕食のおかず	
20	10	1,000	1,000	あまりおもしろくない食品、食材	ホテルなどのランチです
84		2,000		食料品～飲物～米 重たいのでなるべく少なく	
120		2,000		食代	
48		3,000			
24		10,000	3,000	衣服、食料品、生活用品	昼食と飲物
36		2,000		食料品、衣類	
	4		1,300		ランチ
10	10	1,500	3,000	食品	すしとかどんぶり物
12	12	2,000	1,260	商品	すし
	10		5,000		役員会の会食
48	24	10,000	2,000	事本には店ないため家族のおかずを買いま す 魚肉など	ラーメン 丼もの
72	48	3,000	1,000	食料品	ランチメニュー
120		2,000		食品、生活雑貨	
96		6,000		食品、日用品(ティッシュ石けん)他	
	24	3,500	1,200	食料品	友人との食事
	12		7,000		ビール、焼き鳥など
		2,000		おかずに使うもの	
48		3,000			
36		30,000	10,000	衣類、食材	食事
100		5,000	2,000	食品、洋服	友だちとランチ
2	1	2,000	1,000	食物(菓子、パン)	天丼

回答一覧(続き)

買物増(年○回)	飲食増(年○回)	買物金額(円)	飲食金額(円)	買物内容	飲食内容
24		3,000		食品	
	6		3,000		飲み会
3	3	5,000	1,500	衣料品	パスタ類等
	36	3,000		肉、野菜、魚	
			2,000		ランチ
12	12	15,000	2,000	(デパートでの買い物)地下デパで食料品	ランチ
		3,000	2,000	食料品	お昼ごはん
2	2	3,000	2,000	日用品	夕食
24		1,500			
36	24	3,000	1,000	おかず類	ランチ、ソバ、パスタ
24	24	2,000	1,000	魚肉	コーヒー
60		5,000	2,000	食品他	
3		5,000		珍味類	
60		3,000		食品	
120		2,000		牛乳、納豆、化粧品、パン、魚、肉、果物など	
24	24	3,000	1,500	食料品	ランチ
120				食品	
2		5,000		食料等	
40		3,000			
	3		3,000		宴会にのみバス利用
72		10,000	1,000	衣類、食品	ホテルランチ
		3,000	1,000	食事に関するもの	ランチ
24		2,000		仏花、100円均一など	
1	2	10,000	3,000	食料品	食事代
	4		6,000		ランチ、ディナー
		5,000	1,000	飲料、衣服	
	2		3,000		焼肉等
		1,500	1,000	果物、おかず	ラーメン、豚どん
48	24	6000	3,000	副食、主食、衣料	ソバ、うどん、パスタ、定食、ファストフード
36	72	3,000	600	食料品	昼食か間食
24		6000		食料品、衣類	
48	24	3,000	1,000	1週間の食品買い	教室の帰り仲間と昼食
10	12	5000	2,000	服、くつ、野菜	和食
12	12				
48		3000		野菜、魚など 食料品	
24	1	5000	2000	衣、食	食事
60		6000	2000	洋服	食事
48		5000			
5					
72	36	5000	1000	食料、衣料品	和食
3		3000			
	4				
		1000		ナットウ、トウフ、ウインナー、ウメボシ、お米、 ラーメン、うどん	
12		3000	1000	食品、服類	そば屋
15		7000		日用品など、食料品	
	12		5000		居酒屋等
	36	3000	1500	夕食のおかず	
50		3000		食料品	
			3000		飲み会
10	30	2000		食料品	
		3000		食品	
		5000		食材	
12		3000	1500	食材	ランチ
		5000		食料品	
24		2000		食料品、日用品、贈答品	
48					
36		3500	1000	一日の食事	牛乳、ペットボトル
12	5	10000	2000	食品や衣料	ランチなど会食
		3000		野菜、果物、おかず	
60	24	10000	1000	食べ物、生活用品、	
		4000	2000	おかず等	ラーメン等
24			3000	衣類	ランチ
48		2000		食品、衣料	
4	4	4000	2000	衣類	昼食、菓子

質問16 主に買い物をする商店街・商店はどこですか。
 ※主に出かけるところ2ヶ所まで○をつけてください。

令和元年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比	回答対象者288人のうち回答割合
市内中心商店街	139	35.2%	48.3%
電信通り商店街	1	0.3%	0.3%
緑ヶ丘商店街	3	0.8%	1.0%
西帯広駅前商店街	6	1.5%	2.1%
大型商業施設(スーパー等)(具体的店舗名:)	190	48.0%	66.0%
その他(具体的に)	26	6.6%	9.0%
無回答	30	7.6%	10.4%
合計	395	100.0%	-

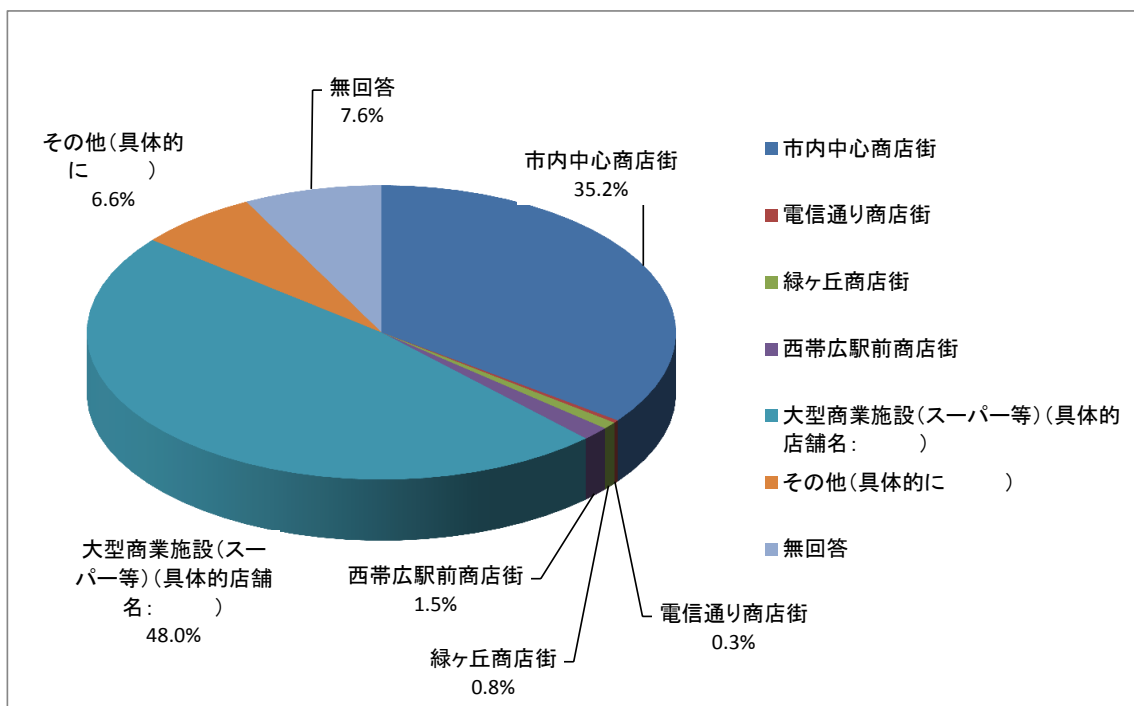
平成30年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比	回答対象者226人のうち回答割合
市内中心商店街	128	33.4%	56.6%
電信通り商店街	3	0.8%	1.3%
緑ヶ丘商店街	3	0.8%	1.3%
西帯広駅前商店街	9	2.3%	4.0%
大型商業施設(スーパー等)(具体的店舗名:)	189	49.3%	83.6%
その他(具体的に)	27	7.1%	11.9%
無回答	24	6.3%	10.6%
合計	383	100.0%	-

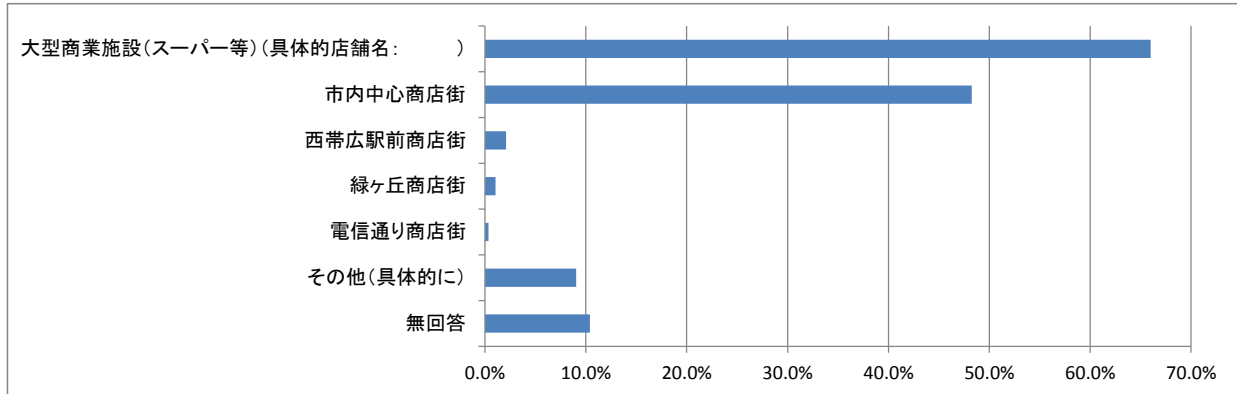
平成29年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比	回答対象者317人のうち回答割合
市内中心商店街	141	31.8%	44.5%
電信通り商店街	1	0.2%	0.3%
緑ヶ丘商店街	0	0.0%	0.0%
西帯広駅前商店街	10	2.3%	3.2%
大型商業施設(スーパー等)(具体的店舗名:)	222	50.1%	70.0%
その他(具体的に)	24	5.4%	7.6%
無回答	45	10.2%	14.2%
合計	443	100.0%	-

回答人数の構成比



対象者に対する回答割合



大型商業施設(スーパー等) 回答	令和元年	平成30年
	人数	人数
藤丸	31	35
長崎屋	43	40
イオン	53	36
イトーヨーカドー	43	43
ダイイチ	42	41
フクハラ	29	30
コープ(生協)	9	10
ドン・キホーテ(メガドン・キホーテ)	11	6
駅(エスタ)	5	5
ホームマック	4	9
マックスバリュ(いちまる)	13	19
ドラッグストア	5	4
イーストモール		2
コンビニ(セブンイレブンほか)	2	1
パワー		1
テキサス	2	1
ジョイフルエーケー	1	1
電気店(百満ポルトほか)		1
ハピオ		1

その他 回答
病院内
町内朝市
生協のとどつく
マスヤ本店
ブックオフ
ビックリ市
愛菜屋
しまむら

質問17 『高齢者バス無料乗車証』を使って中心市街地(※下の図参照)に行ったことがありますか
 行ったことがある場合は、過去1年で何回行ったかもお答えください。

選択項目	令和元年アンケート実施分		平成30年アンケート実施分		平成29年アンケート実施分	
	回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
ある(過去1年で__回)	223	79.1%	163	61.5%	259	88.1%
ない	18	6.4%	54	20.4%	23	7.8%
無回答	41	14.5%	48	18.1%	12	4.1%
合計	282	100.0%	265	100.0%	294	100.0%

令和元年アンケート実施分

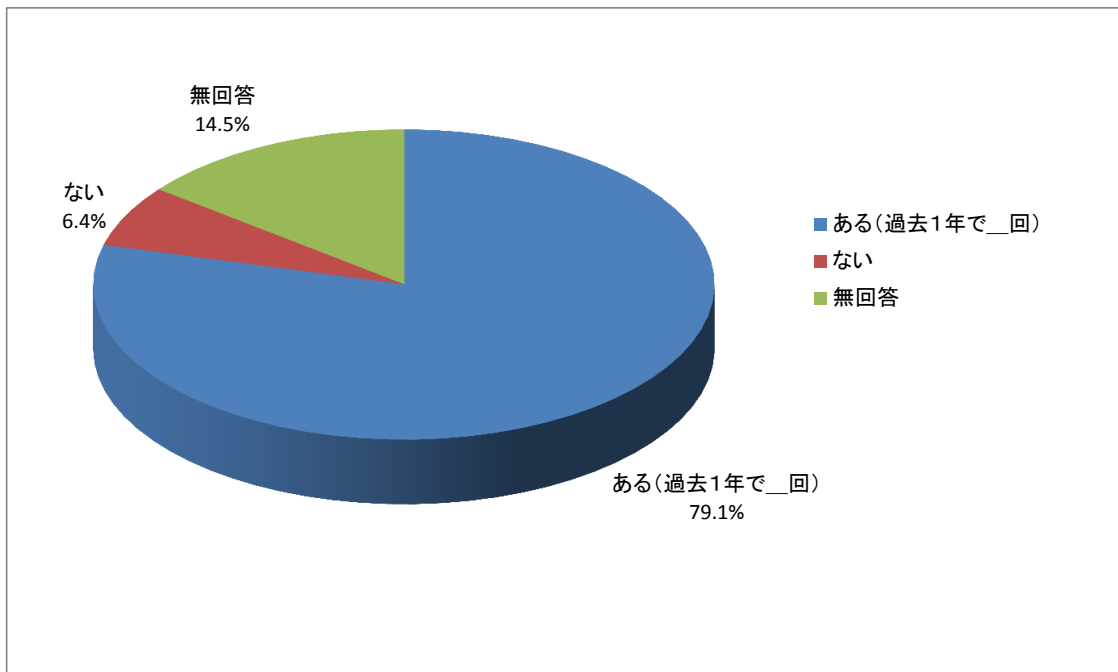
あると答えた人223人の平均	14.1回
282人全員の平均	11.9回

平成30年アンケート実施分

あると答えた人163人の平均	15.6回
265人全員の平均	9.6回

平成29年アンケート実施分

あると答えた人259人の平均	17.1回
294人全員の平均	15回



中心市街地は、左図の白線で囲まれた区域で、

- ・東の境界: 大通東仲通り
- ・西の境界: 西5条西仲通りと一級河川十勝川水系ウツベツ川
- ・南の境界: 南16丁目線とJR根室本線
- ・北の境界: 南4丁目線

となります。

質問18 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、中心市街地に行く回数は増えましたか。増えた場合は、月に何回程度増えたかもお答えください。

令和元年アンケート実施分			平成30年アンケート実施分		平成29年アンケート実施分	
選択項目	回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
増えた(月__回増えた)	103	36.9%	86	37.4%	146	48.3%
変わらない	138	49.5%	104	45.2%	121	40.1%
減った	2	0.7%	3	1.3%	3	1.0%
無回答	36	12.9%	37	16.1%	32	10.6%
合計	279	100.0%	230	100.0%	302	100.0%

令和元年アンケート実施分

増えた回数の平均
3.7回

平成30年アンケート実施分

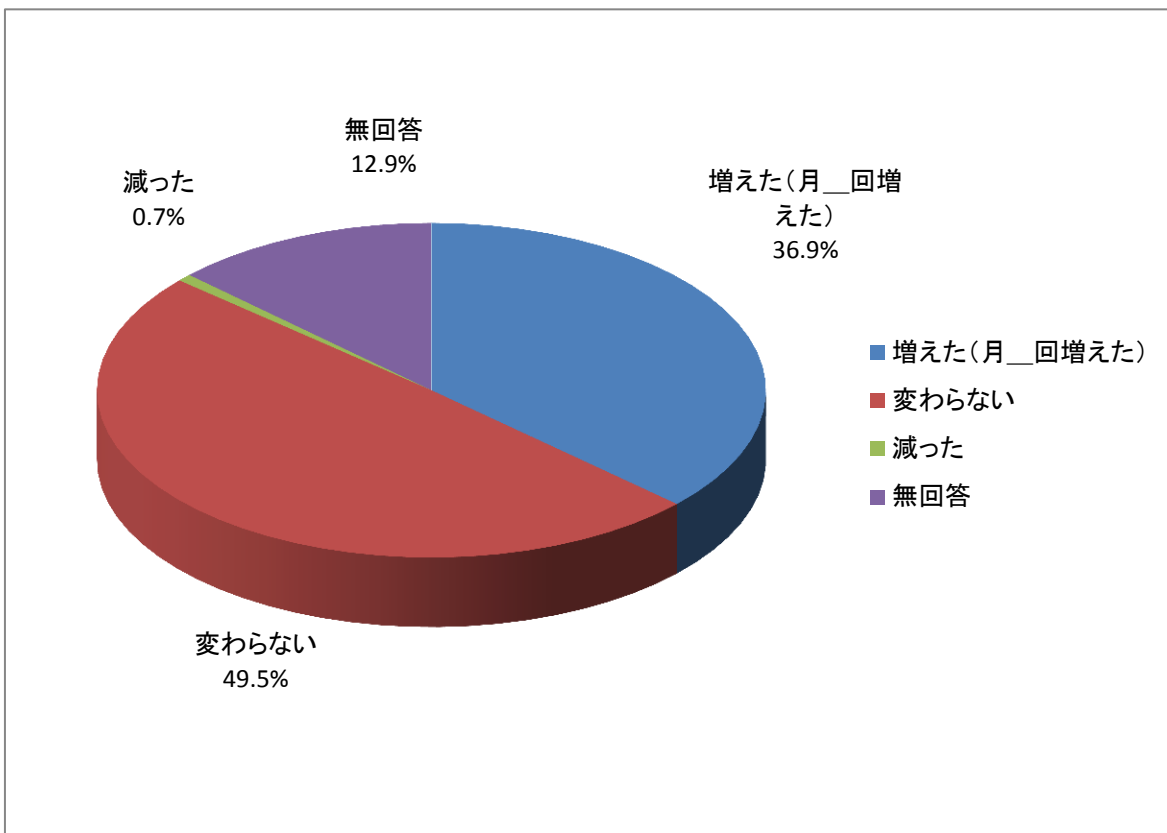
増えた回数の平均
4.1回

平成29年アンケート実施分

増えた回数の平均
3.8回

平成28年アンケート実施分

増えた回数の平均
3.7回



質問19 中心市街地に行く場合、主にどこを訪れますか。
※主なものに5つまで○をつけてください。

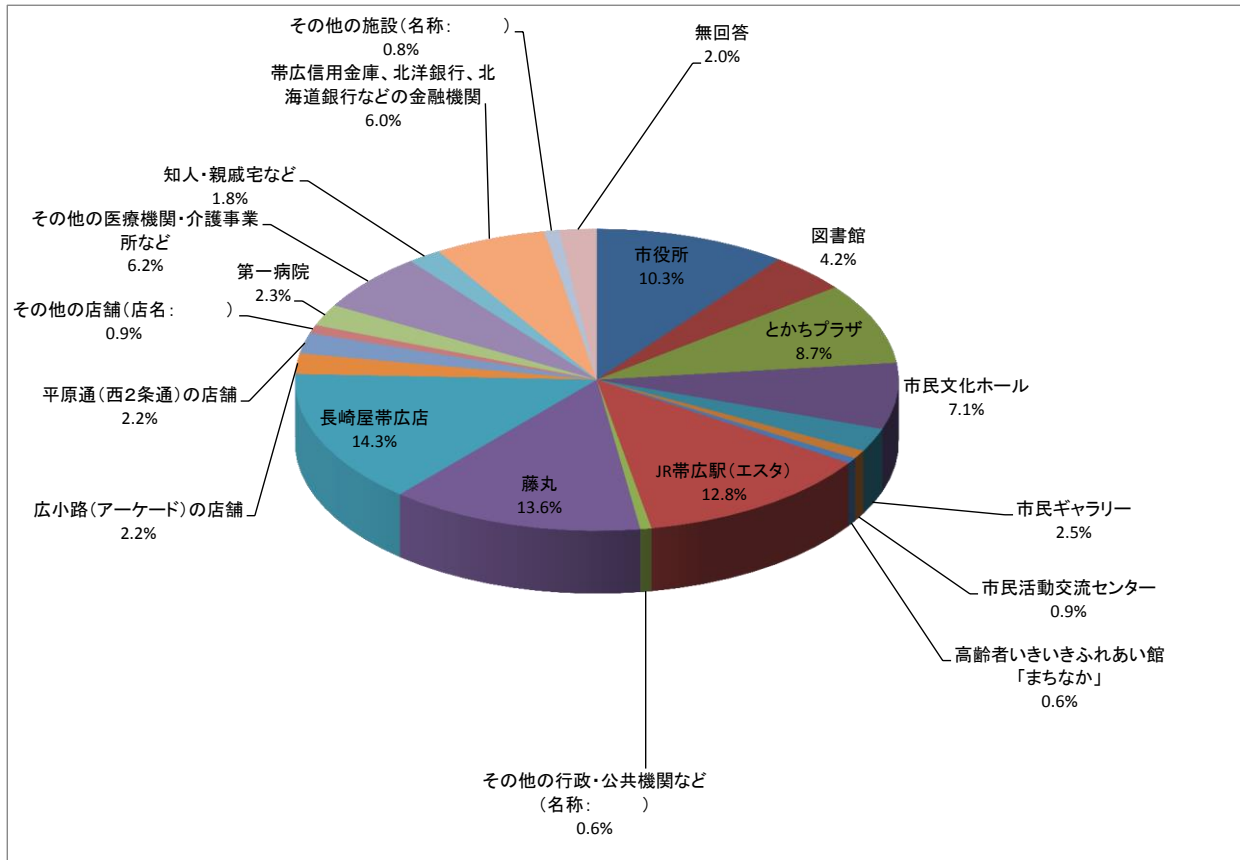
令和元年アンケート実施分

選択項目	回答数	構成比	回答者247人のうち回答割合
市役所	111	10.3%	44.9%
図書館	45	4.2%	18.2%
とまちプラザ	94	8.7%	38.1%
市民文化ホール	77	7.1%	31.2%
市民ギャラリー	27	2.5%	10.9%
市民活動交流センター	10	0.9%	4.0%
高齢者いきいきふれあい館「まちなか」	6	0.6%	2.4%
JR帯広駅(エスタ)	138	12.8%	55.9%
その他の行政・公共機関など(名称:)	6	0.6%	2.4%
藤丸	147	13.6%	59.5%
長崎屋帯広店	153	14.3%	61.9%
広小路(アーケード)の店舗	24	2.2%	9.7%
平原通(西2条通)の店舗	24	2.2%	9.7%
その他の店舗(店名:)	10	0.9%	4.0%
第一病院	25	2.3%	10.1%
その他の医療機関・介護事業所など	67	6.2%	27.1%
知人・親戚宅など	19	1.8%	7.7%
帯広信用金庫、北洋銀行、北海道銀行などの金融機関	65	6.0%	26.3%
その他の施設(名称:)	9	0.8%	3.6%
無回答	22	2.0%	8.9%
合計	1,079	100.0%	-

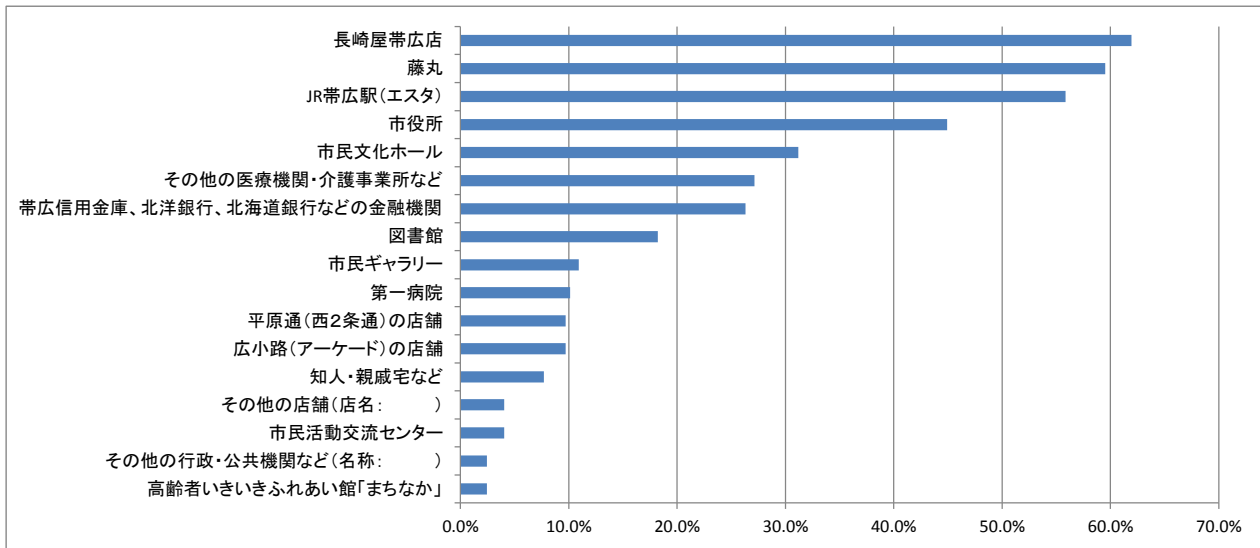
平成30年アンケート実施分

選択項目	回答数	構成比	回答者211人のうち回答割合
市役所	117	10.8%	55.5%
図書館	51	4.7%	24.2%
とまちプラザ	80	7.3%	37.9%
市民文化ホール	85	7.8%	40.3%
市民ギャラリー	29	2.7%	13.7%
市民活動交流センター	10	0.9%	4.7%
高齢者いきいきふれあい館「まちなか」	8	0.7%	3.8%
JR帯広駅(エスタ)	109	10.0%	51.7%
その他の行政・公共機関など(名称:)	6	0.6%	2.8%
藤丸	138	12.7%	65.4%
長崎屋帯広店	132	12.1%	62.6%
広小路(アーケード)の店舗	17	1.6%	8.1%
平原通(西2条通)の店舗	17	1.6%	8.1%
その他の店舗(店名:)	14	1.3%	6.6%
厚生病院	101	9.3%	47.9%
第一病院	26	2.4%	12.3%
その他の医療機関・介護事業所など	39	3.6%	18.5%
知人・親戚宅など	23	2.1%	10.9%
帯広信用金庫、北洋銀行、北海道銀行などの金融機関	62	5.7%	29.4%
その他の施設(名称:)	5	0.5%	2.4%
無回答	18	1.6%	8.5%
合計	1,087	100.0%	-

回答人数の構成比



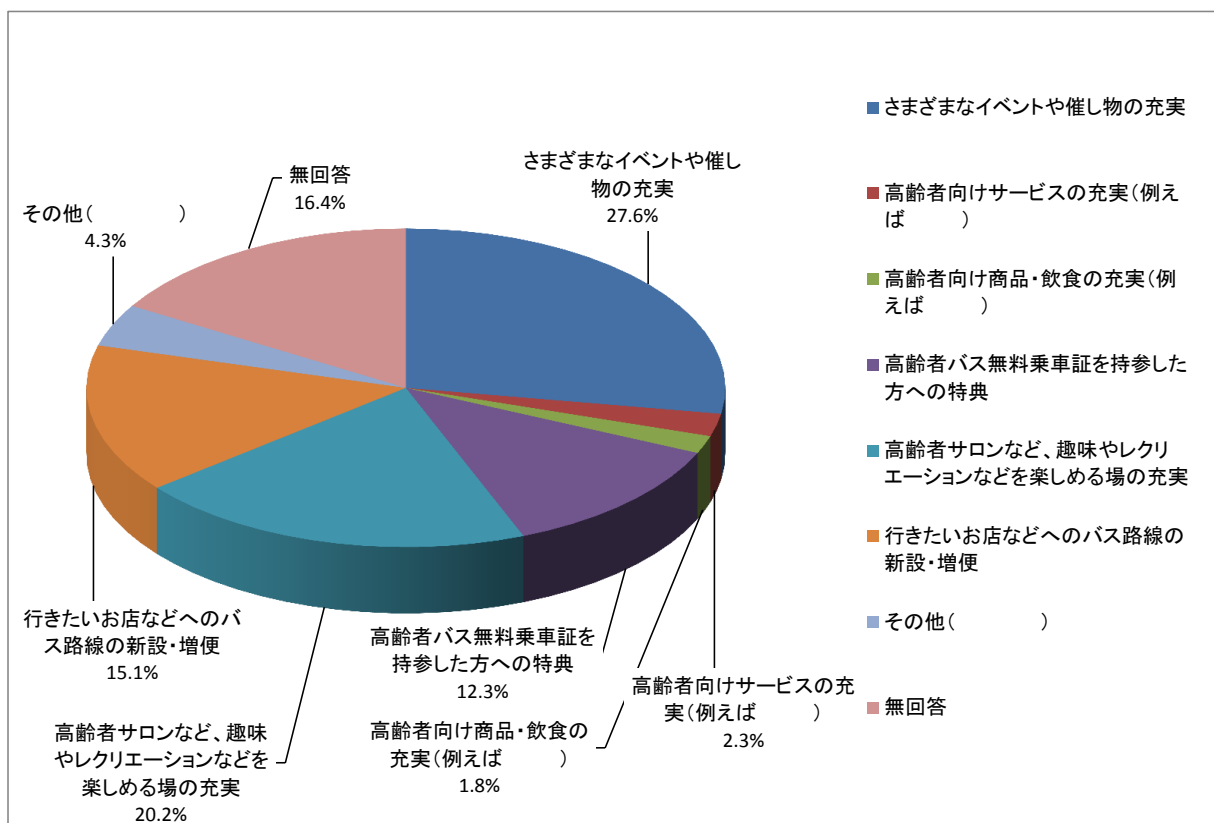
対象者に対する回答割合



その他の行政・公共機関など 回答	その他の店舗 回答	その他の施設 回答
ハローワーク	ホームマック	カラオケ
税務署	六花亭	NHK
文化ホール	映画館	映画館

質問20 どのようなことがあれば、これまで以上に中心市街地や商店街に出かけようと思いますか。※2つまで○をつけてください。

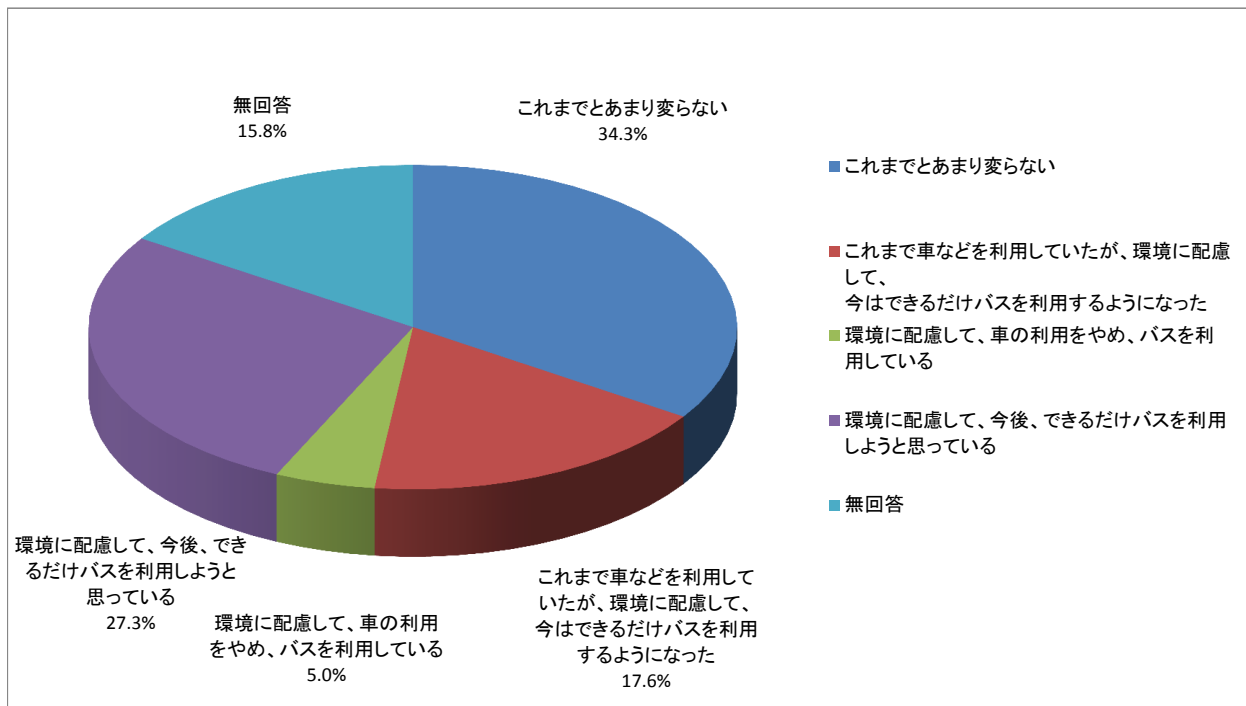
選択項目	令和元年アンケート		平成30年アンケート		平成29年アンケート	
	回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
さまざまなイベントや催し物の充実	108	27.6%	93	25.9%	117	25.0%
高齢者向けサービスの充実(例えば)	9	2.3%	16	4.4%	8	1.7%
高齢者向け商品・飲食の充実(例えば)	7	1.8%	17	4.7%	11	2.4%
高齢者バス無料乗車証を持参した方への特典	48	12.3%	37	10.2%	68	14.5%
高齢者サロンなど、趣味やレクリエーションなどを楽しめる場の充実	79	20.2%	65	18.0%	79	16.9%
行きたいお店などへのバス路線の新設・増便	59	15.1%	46	12.7%	81	17.3%
その他()	17	4.3%	20	5.5%	9	1.9%
無回答	64	16.4%	67	18.6%	95	20.3%
合計	391	100.0%	361	100.0%	468	100.0%



高齢者向けサービスの充実 回答	高齢者向け商品・飲食の充実 回答	その他 回答
社会時事講演	札幌の「とうまん」饅頭	美術館等への路線
映画館		犬や猫と触れ合える場所
音楽教室やスマートフォン講座等		

質問21 『高齢者おでかけサポートバス事業』は、高齢者の方の積極的な社会参加のほかに、二酸化炭素排出量削減や交通安全の確保を目的としています。環境への配慮を目的として、できるだけバスを利用するようになりましたか。

選択項目	令和元年アンケート実施分		平成30年アンケート実施分		平成29年アンケート実施分	
	回答人数	構成比	回答人数	構成比	回答人数	構成比
これまでとあまり変わらない	95	34.3%	115	38.9%	106	32.9%
これまで車などを利用していたが、環境に配慮して、今はできるだけバスを利用するようになった	49	17.6%	31	10.5%	56	17.4%
環境に配慮して、車の利用をやめ、バスを利用している	14	5.0%	22	7.4%	21	6.5%
環境に配慮して、今後、できるだけバスを利用しようと思っている	76	27.3%	64	21.6%	92	28.6%
無回答	44	15.8%	64	21.6%	47	14.6%
合計	278	100.0%	296	100.0%	322	100.0%



質問22 質問21で、2(これまで車などを利用していたが、環境に配慮して、今はできるだけバスを利用するようになった)に○をつけた方にお聞きます。

車の利用回数は、どの程度減りましたか。

◆これまで1か月に()回程度利用していたが、今は1か月に()回程度である。

令和元年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
利用回数減少	29	82.9%
利用回数変わらない、増加	6	17.1%
無回答	17	32.7%
合計	52	100.0%

令和元年アンケート実施分

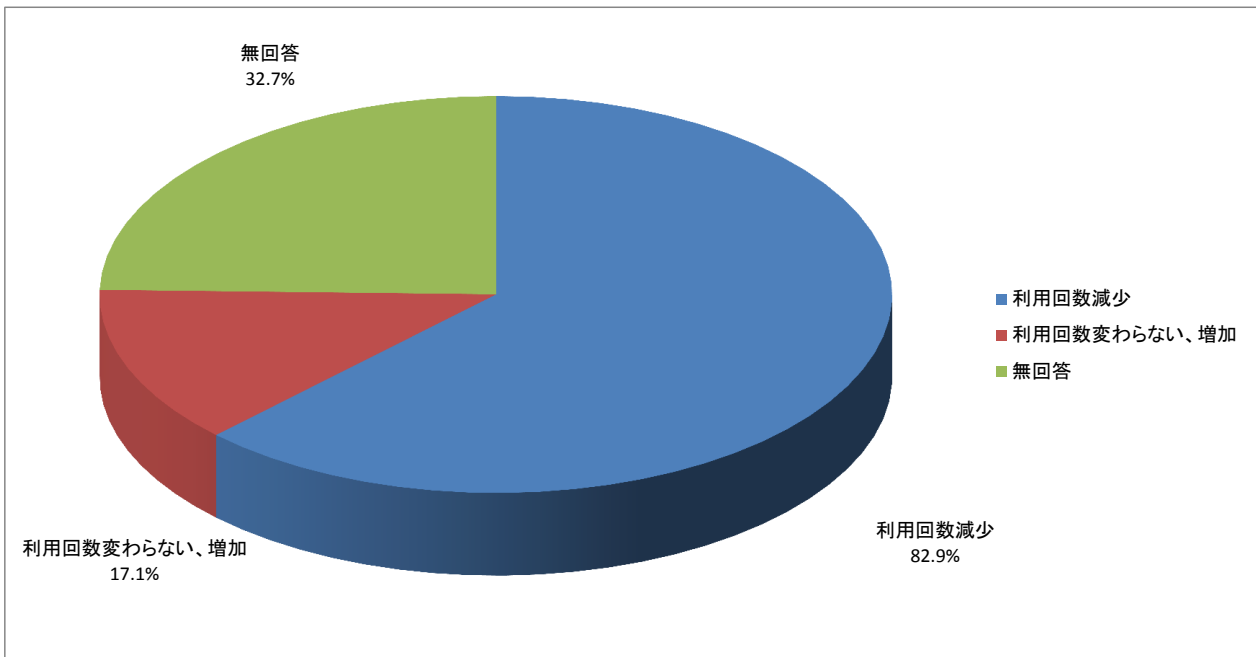
減った回数の平均(月)
5.1回

平成30年アンケート実施分

減った回数の平均(月)
3.0回

平成29年アンケート実施分

減った回数の平均(月)
3.5回



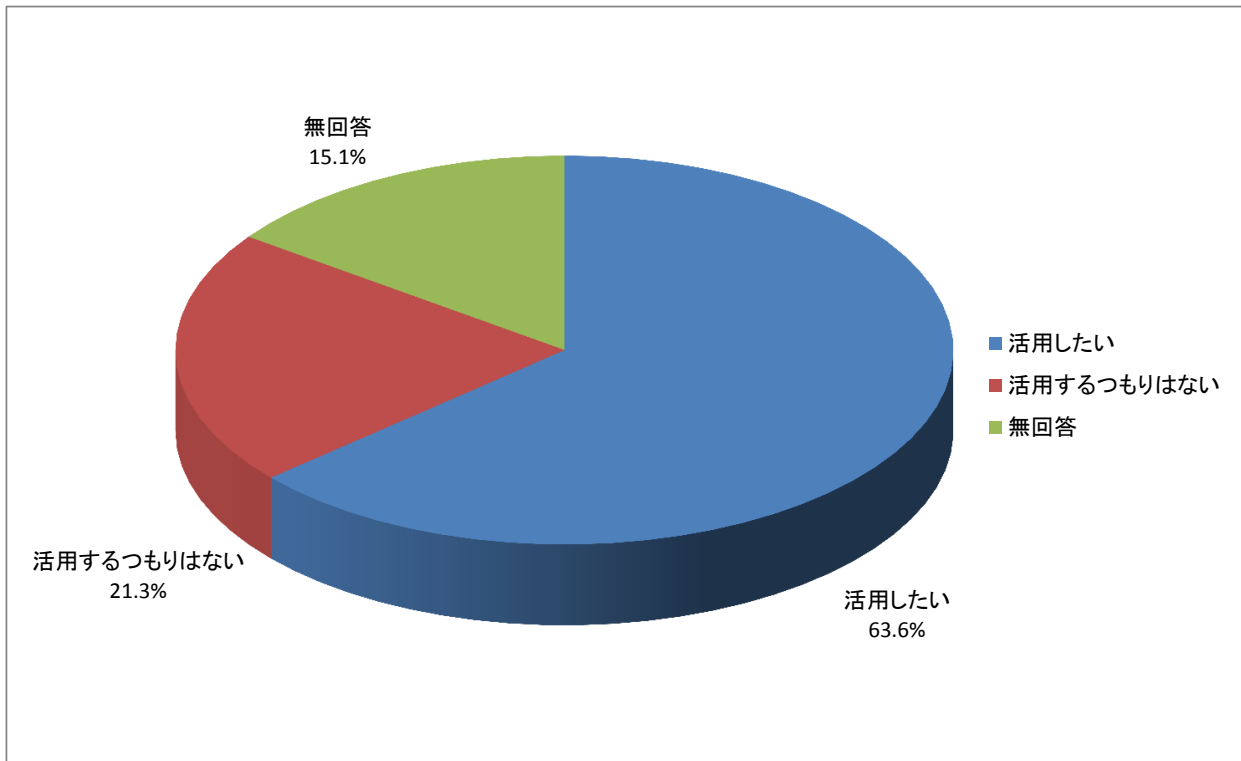
質問23 運転免許証をお持ちの方にお聞きします。今後、運転免許証を返納し、『高齢者バス無料乗車証』を活用しようと思いませんか。

令和元年アンケート実施分

平成30年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
活用したい	215	63.6%
活用するつもりはない	72	21.3%
無回答	51	15.1%
合計	338	100.0%

回答人数	構成比
181	40.5%
77	17.2%
189	42.3%
447	100.0%



質問24 最後にご意見やご感想がありましたら以下の欄にご記入ください。(記述回答)

記述総数

235 件

◆この事業はヒット事業であると回りの人達とも話しております。何も無料だから全て良いと言っている訳ではありません。日中バスに乗っても高齢者の方が多くを占めております。色々な波及効果があると思いますが、バス会社、市、市民と三方が大々良い方向に行ってくれればと願います。

◆バス無料乗車証を申請してからバスを利用しているところに出向く様になりました。バスを利用するという事は、たくさん歩くと言うことなので足腰にも良く、とても健康になってると思います。無料乗車証がなくなると、家から出る事もなく、足腰も弱く、元気がなくなるので、このまま、乗車証は発行していただきたいとおもいます。よろしくお願いします。

◆おかげさまで高齢者バス無料乗車証のおかげで毎日生きがいのある人生楽しんでます。ありがとうございます。感謝申し上げます。

など 肯定的感想・意見 76 件

◆商店街の活気を見せてほしいです 集会所の様な所があれば良い 街中のバス待合所が欲しい

◆最終バスはせめて午後10時にしていただきたい。※他都市と比べて早過ぎます。

◆全国の他市町村にも例のあるコミバス程度の小規模で良いので私企業でもあるバス会社とも連携して、既存バス路線をもっときめ細かく運行することを望む。補助金等一定の持出しは覚悟せねばと思う。”コミテティーバス”ですよ

など 便数増、低床バス、運行路線見直し、環境の改善の要望 53 件

◆歩くことがつらくなったらまたバスを利用したいと思います

◆私は夫が高齢と病をきっかけに、運転免許証を返納しましたので、自分はまだ、数年間は運転を続けたいと思っていますが、その後は、バス利用中心の生活になるのは、目に見えています。これからも、この事業は是非続けて頂きたいと思います。

など 将来利用する予定との記述 17 件

◆妻や兄弟たちが皆高齢になり、突発的に具合の悪くなる場合など私にかかる負担が大きく、今車を手放してしまうと何も出来なくなるので、まだ私の身体が動き、脳の衰えもさほどかんじられないうちは、車を運転しようと思います。

◆パス券ありがたいですが私のようにタクシーしか使えないような人にも、タクシー券等のチケットがあれば、ありがたいです。交通費用ばかりになりません。病院代金より交通費用がたかくなる。

など 生活状態の困難さ、身体状況についての記述 32 件

◆運転免許証返納後は無料バス乗車証は大変ありがたい事です。その時は十分利用させていただきます。

◆70才代後半です。80才代になりましたら返納を考えています。今現在通勤(仕事してます)、孫の送迎等、多々必要とします(車)認知症の検査無事に通り、何の心配もありませんが事故が多く放送されるたびに考えさせられます。安全運転を心掛けます。

など 運転免許証返納に関する記述 20 件

◆バスですが高齢者がおおくなりバスのお金をかかると思いますので少しお金をはらったらいかがでしょうか。100円でも

◆車を乗らなくなると、家から出なくなる 友達のつきあいもなくなる

など その他意見等 37 件

高齢者おでかけサポートバス事業 アンケートのお願い

<回答方法>

質問は、1から24まであります。(表・裏両面3枚あります。)
それぞれの質問のうち、あてはまるものを選んで、○で囲んで
ください。

帯広市役所 高齢者福祉課



質問1 あなたの性別は。

1. 男性
2. 女性

(次へお進みください)

質問2 あなたの年齢は。

1. 60代
2. 70代
3. 80代
4. 90代以上

(次へお進みください)

質問3 現在、あなたは運転免許証を持っていますか。

1. 持っている
2. 持っていない
3. 持っていたが返納した

(次へお進みください)

質問4 あなたは自動車を持っていますか。

1. あなたが車を持っている
2. あなたは車を持っていないが、ご家族が車を持っている
3. 持っていない(あなたもご家族も、車を持っていない方)

(次へお進みください)

質問5 あなたは外出時に主にどのような方法で移動しますか。

1. バス
2. 車(自分が運転する)
3. 車(ご家族・知人などが運転する)
4. タクシー
5. その他()

(裏面に続きます→)

質問6 あなたは『高齢者バス無料乗車証』を持っていますか。

1. 持っている ⇒ (質問7へお進みください)
2. 持っていない ⇒ (質問9へお進みください)

質問7 あなたは運転免許証を返納し、『高齢者バス無料乗車証』を利用していますか。

1. 利用している
2. 利用していない

(次へお進みください)

質問8 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスの利用回数がこれまでより増えましたか。

1. 増えた ⇒ (質問10へお進みください)
2. 変わらない ⇒ (質問12へお進みください)
3. 減った ⇒ (質問12へお進みください)
4. 利用していない ⇒ (質問9へお進みください)

質問9 『高齢者バス無料乗車証』を持っていない、又は利用していない理由はなぜですか。
※あてはまるもの全てに○をつけてください。(複数回答可)

1. 自家用車を利用することが多いため(家族などの送迎含む)
2. 自転車や徒歩ですませることが多いため
3. バス停が自宅から遠いため
4. 利用したいバス路線の便数が少ないため
5. タクシーを利用するため
6. バスの乗り降りが体力的に困難なため
7. バス路線やバスの運行時刻など、バスのことがわからないため
8. その他()

(6ページ目、質問23へお進みください)

質問10 質問8で、1(増えた)に○をつけた方にお聞きします。
『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、どのように増えましたか。

1. これまで1か月に1回程度外出するかどうかだったが、今は外出する回数が増えた
2. これまでもバスを利用して外出していたが、その回数が増えた
3. これまで車を利用して外出していたが、今はバスを利用して外出する回数が増えた
4. その他 ()

(次ページへお進みください)

質問11 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、どの程度増えましたか。

1. 週3回以上増えた
2. 週に1～2回程度増えた
3. 月に1～3回程度増えた
4. 年に数回程度増えた

(次へお進みください)

質問12 『高齢者バス無料乗車証』を使ってどの程度バスを利用していますか。

1. 1週間に2回以上
2. 1週間に1回(月に4回)
3. 2週間に1回(月に2回)
4. 1か月に1回
5. 半年に1回以上(____か月に1回程度)

(次へお進みください)

質問13 バスを利用するときの目的は何ですか。
※あてはまるもの全てに○をつけてください。(複数回答可)

1. 病院に通うため
2. 買い物をするため
3. 奉仕活動または趣味・レクリエーション活動などをするため
4. 通勤(仕事)のため
5. 友人などとお互い外出し合って会うため
6. 子どもや兄弟友人宅へ訪問するため
7. 文化ホールや図書館、とかちプラザ、市民活動交流センターなどを利用したり、そこで実施するイベント等を見学するため
8. 中心街で買い物や食事を楽しむため
9. その他 ()

(次へお進みください)

質問14 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、外出して買い物や飲食をする回数は増えましたか。
増えた場合は、月もしくは年に何回程度増えたかもお答えください。

1. 増えた (買い物：月_____回増えた 年_____回増えた
飲食：月_____回増えた 年_____回増えた)
2. 変わらない
3. 減った

(1と答えた方は裏面の質問15へ、2または3と答えた方は裏面の質問16へお進みください)

(裏面に続きます→)

質問15 外出しての買い物や飲食の1回あたり、どれくらいの金額を使われますか。
だいたいの平均の金額と、主な買い物や飲食の内容をお答えください。

買い物： 円

飲食： 円

主な買い物の内容：

主な飲食の内容：

(次へお進みください)

質問16 主に買い物をする商店街・商店はどこですか。
※主に出かけるところ2ヶ所まで○をつけてください。

1. 市内中心商店街
2. 電信通り商店街
3. 緑ヶ丘商店街
4. 西帯広駅前商店街
5. 大型商業施設(スーパー等)

(具体的店舗名：_____)

6. その他(具体的に_____)

(次へお進みください)

質問17 『高齢者バス無料乗車証』を使って中心市街地(※下の図参照)に
行ったことがありますか。
行ったことがある場合は、過去1年で何回行ったかもお答えください。

1. ある(過去1年で_____回) ※だいたいの回数で結構です。
2. ない

(1と答えた方は次の質問18へ、2と答えた方は次ページの質問20へお進みください)



中心市街地は、左図の白線で囲まれた区域で、

- ・東の境界：大通東仲通り
- ・西の境界：西5条西仲通りと一級河川
十勝川水系ウツベツ川
- ・南の境界：南16丁目線とJR根室本線
- ・北の境界：南4丁目線

となります。

(次ページへお進みください)

質問18 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、
中心市街地に行く回数は増えましたか。
増えた場合は、月に何回程度増えたかもお答えください。

1. 増えた（月_____回増えた）
2. 変わらない
3. 減った

（次へお進みください）

質問19 中心市街地に行く場合、主にどこを訪れますか。
※主なものに5つまで○をつけてください。

1. 市役所
2. 図書館
3. とかちプラザ
4. 市民文化ホール
5. 市民ギャラリー
6. 市民活動交流センター
7. 高齢者いきいきふれあい館「まちなか」
8. JR帯広駅（エスタ）
9. その他の行政・公共機関など（名称：_____）
10. 藤丸百貨店
11. 長崎屋帯広店
12. 広小路（アーケード）の店舗
13. 平原通（西2条通）の店舗
14. その他の店舗（店名：_____）
15. 第一病院
16. その他の医療機関・介護事業所など
17. 知人・親戚宅など
18. 帯広信用金庫、北洋銀行、北海道銀行などの金融機関
19. その他の施設（名称：_____）

（次へお進みください）

質問20 どのようなことがあれば、これまで以上に中心市街地や商店街に出かけようと思えますか。
※2つまで○をつけてください。

1. さまざまなイベントや催し物の充実
2. 高齢者向けサービスの充実（例えば_____）
3. 高齢者向け商品・飲食の充実（例えば_____）
4. 高齢者バス無料乗車証を持参した方への特典
5. 高齢者サロンなど、趣味やレクリエーションなどを楽しめる場の充実
6. 行きたいお店などへのバス路線の新設・増便
7. その他（_____）

（次へお進みください）

（裏面に続きます→）

質問21 『高齢者おでかけサポートバス事業』は、高齢者の方の積極的な社会参加のほかに、二酸化炭素排出量削減や交通安全の確保を目的としています。環境への配慮を目的として、できるだけバスを利用するようになりましたか。

1. これまでとあまり変わらない
 2. これまで車などを利用していたが、環境に配慮して、今はできるだけバスを利用するようになった
 3. 環境に配慮して、車の利用をやめ、バスを利用している
 4. 環境に配慮して、今後、できるだけバスを利用しようと思っている
- (2と答えた方は次の質問22へ、それ以外の方は質問23へお進みください)

質問22 質問21で、2(これまで車などを利用していたが、環境に配慮して、今はできるだけバスを利用するようになった)に○をつけた方にお聞きします。車の利用回数は、どの程度減りましたか。

(例)A これまで1か月に[10]回程度車を利用していたが、今は1か月に[5]回程度である

これまで1か月に(____)回程度車を利用していたが、今は1か月に(____)回程度である

(次へお進みください)

質問23 運転免許証をお持ちの方にお聞きします。今後、運転免許証を返納し、『高齢者バス無料乗車証』を活用しようと思いませんか。

1. 活用したい
2. 活用するつもりはない

(次へお進みください)

質問24 最後にご意見やご感想がありましたら以下の欄にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。
ご記入いただいたこのアンケート用紙を、同封いたしました返信用封筒に入れて、令和元年9月6日までにご返送ください。(切手は不要です。)

令和元年度高齢者おでかけサポートバス事業市民アンケート調査



令和元年12月

帯 広 市

保健福祉部 高齢者福祉課

〒080-8670

帯広市西5条南7丁目1番地

TEL 0155-65-4145

FAX 0155-23-0154